

資料 1

中学校教科用図書調査研究報告書

令和 2 年 8 月 3 日

生駒市教育委員会

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(国 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に に向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○教材の配列が、文章の種類を中心にまとめられている。</p> <p>○単元タイトルが「作品を論じる」(小説)、「文章の展開を考える」(説明文、新聞)というようになっている。</p> <p>○学習目標が本文の最後(単元の最後)に明記されている。</p> <p>○論説文に関して、生徒の興味を示す内容のほうが見やすい。</p> <p>○QRコードがあり、その中の動画、練習問題などは利用しやすい。</p> <p>○1年生の説明文の導入教材がわかりやすくて良い。</p> <p>○古文の内容が子どもに身近でかつ、掲載されている数も多く最も充実していると考ええる。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各単元の「てびき」に、考える道筋が示されている。</p> <p>○対話的で深い学びをするための資料や教材の提示が順序立ててある。</p> <p>○生徒にわかりやすく、漫画形式で表記されているため、苦手意識がなく活動に取り組める。</p> <p>○てびきを読むことで自主・自発的な学習が期待できる。</p> <p>○「学びを支える力」として説明的な文を読む場合と文学的な文を読む場合に大切にしたい力(考え方)がまとめられている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○QRコードの中の教材を使えるものには、㊟マークがついており、学びを深めたり、興味付けにはよい。</p> <p>○教科書の資料編のところのカラー刷りの色が多い。</p> <p>(表現)</p> <p>◎単元の最後に単元の目標を書いている。</p> <p>◎色合いや見やすさ、紙の質について、教科書をひらいてみたいと思う作りになっている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○特別な明朝体を使用</p> <p>○文字の大きさと書体、罫線や囲みの使い方、色遣いなどを工夫。</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザインの観点から、すべての生徒の色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○小説、随想の舞台、説明文の内容において偏りが無い。</p> <p>○表紙がやや硬め。</p> <p>○QRコードより読み取り、インターネットからの資料の利用ができる。音声による読みも聞くことができる。</p> <p>○「学びを支える力」として説明的な文を読む場合と文学的な文を読む場合に大切にしたい力(考え方)がまとめられている。</p>

種目(国 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
15 三省堂	<p>(内容の選択)</p> <p>○教材の配列が、内容中心にまとめられている。</p> <p>○単元のタイトルが、「ものの見方・感性を養う」(俳句、随想、指標文)「視野を広げる」(論説、小説))というように違う種類の文章が一つの単元に組み込まれている。</p> <p>○和歌の単元で、技法の説明がわかりやすい。</p> <p>○論語の単元で、訓読の仕方の確認(復習)があり、分かりやすく解説されている。</p> <p>○全観点においてバランス良く収録されている。</p> <p>○古文の折り込みページなどカラーで興味をひく内容となっている。</p> <p>○文法や読書の広場を巻末にまとめてある。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各単元の「学びの道しるべ」において、目標→内容整理→読みを深める→自分の考えを深める→学びを振り返るという手順が示されており、主体的対話的な学びを深める上で活用できる。</p> <p>○課題作文の書き方について、具体的な指示があり、文章をまとめるのに役立つ。</p> <p>○情報能力育成のために、論説文と広告の学習→ポスターを書く学習へと系統的に組み立てられている。</p> <p>◎単元のまとめにディスカッションやレポート、スピーチなどの発信型の活動が取り入れられている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○全体的には、適切な色遣いである。</p> <p>○各単元の新出漢字には熟語が1つ載っている。</p> <p>○「学びの道しるべ」の部分の行間が広い。本文と考えるページの行間の違いがアクセントになっている。</p> <p>○思考のポイントが図解化されている。</p> <p>○ものルビではない</p> <p>(表現)</p> <p>◎タイトルの下に単元の目標が書かれている。</p> <p>◎色合いや見やすさ、紙の質について、教科書をひらいてみたいと思う作りになっている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>・特別支援教育へ配慮(教科書へ記載なし)</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザインに配慮</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○小説、随想の舞台、説明文の内容において偏りが無い。</p> <p>○QRコードの読み取りをすると、古文と口語訳をファイル形式で載せてくれている。</p> <p>○図解によるイメージを載せてくれている、生徒自身での利用ができる。</p> <p>○奈良時代から現代までの代表的な作品とその冒頭が年表の形式でまとめられている。</p>

種目(国 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <p>○単元の終わりの「みちしるべ」で学習指導要領の示す目標と関連付けられている。</p> <p>○SNSやパラリンピックの題材があるなど、他の教育活動と関連付けて学習することができる。</p> <p>◎SDGsを踏まえた内容が掲載されている。</p> <p>○表現・理解に役立つ言葉がまとめられている。(語彙力)</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各単元の「学びナビ」のページで、取り組む道しるべが示されている。</p> <p>○「連作ショートカットショートを書く」の教材は、四人一組で書くにあたり、四人で構成を考えたりし、対話的で主体的な活動になる。</p> <p>○深い学びのためにSDGsの視点を取り入れた「問い」を設けている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○各単元の新出漢字には熟語が1～2つ載っている。</p> <p>◎最初の写真が鮮やか。</p> <p>(表現)</p> <p>◎タイトルの下に単元の目標が書かれている。</p> <p>◎学年によって色の特徴が出ている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p> <p>(その他)</p> <p>○学びリンクで、教材にかかわる資料などをウェブサイトで見ることができる。</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○表紙がやや硬め。</p> <p>○巻末に資料が掲載されていて、学びを広げることができる。</p>

種目(国 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
38 光村	<p>(内容の選択)</p> <p>○読書単元で、実際の本の冒頭のみを載せて、続きを生徒が読みたくなるように仕向けるのは、読書を促す一つの方法である。</p> <p>○和歌の単元の資料はわかりやすい。</p> <p>○論語の単元で、訓読の仕方の確認(復習)がある。</p> <p>○論説文の中で、図表を結び付けて読むことが順序立て読み取りできるように書かれている。生徒に理解しやすい工夫がされているように感じる。</p> <p>○話す、聞くの観点のページの説明が充実。</p> <p>○巻末の「学習を広げる」の所に詳しく説明がされていて生徒自身が発想を広げる学習に役立つ。</p> <p>○単元がバランス良く収録されている。</p> <p>○「読書生活を豊かに」の領域がより興味をひく内容になっている。</p> <p>◎SDGsを踏まえた内容が掲載されている。</p> <p>○「語彙力」「論理的思考力(情報教材)」に重きをおいており、「感情を表す語彙」や「思考法」についてまとめられている。</p> <p>◎一年生では、「野原はうたう」のひらがなの詩から始まっており、忠一ギャップへの配慮が見られる。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○情報活用能力育成のために、「情報」という項目の教材が明示されている。</p> <p>○各単元の「学習」において、目標→捉える→読み深める→考えをもつ→振り返るという手順が示されており、主体的対話的な学びを深める上で活用できる。</p> <p>○対話的・主体的に学びを広げるために、各観点別に詳しく書かれている。</p> <p>○単元末の学びのところに、内容をとらえる、読みを深めるなどの表記があり、順序立てて振り返りや生徒自身で学びを進めることができる。</p> <p>○単元のあとにある学習のページが充実し、表も多く生徒に見通しを持たせる役割を担っている。</p> <p>○主体的にまとめることを示されていたり、発表したりすることも明記されている。</p> <p>○深い学びに導く手立てを具体的に示している。</p> <p>○主体的な学びを促すために、目標を明示し、学習過程を示している。</p>	<p>(表記)</p> <p>○QRコードが載せてあり、資料へのリンクとなっている。</p> <p>○全体的に適切な色遣いである。</p> <p>○話すは緑、書くはオレンジ、読むは青で別々に表記されている。</p> <p>○学習の窓に、図解を交えて、説明がされているので、自分で学習を進めることができる。</p> <p>○歴史的仮名遣いについては右側に黒字のカタカナで括弧書きの表記。</p> <p>○色だけでなくイラストでも領域を識別できるようになっている。</p> <p>○各学年とも表紙がかわいらしくて良い。</p> <p>(表現)</p> <p>◎タイトルの下に単元の目標が書かれている。</p> <p>◎優しいイメージがある。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォントを使用【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○小説、随想の舞台、説明文の内容において偏りが無い。</p> <p>○QRコードより読み取り、インターネットからの資料の利用ができる。</p> <p>○古文の音声データが生徒自身で聞くことができる。</p> <p>○「語彙力」「論理的思考力(情報教材)」に重きをおいており、「感情を表す語彙」や「思考法」についてまとめられている。</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(書 写)					
観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国語科の教材と連動してよい。 ○防災・安全やキャリア教育、人権・福祉など現代的な課題に対応している。 ○持続可能な開発目標について考えられる。 ○生涯使える手紙の書き方やあて名書きの仕方、時候の挨拶などが記載されている。 ○まとめのページや「書写テスト」があることによって、学習の定着を計れる構成になっている。 ○半紙書きの教材が少ないように感じる。 ○それぞれの単元の説明が詳しく書かれている。 ○点画の書き方などの部分で、線だけではなく、筆のおき方の図解や絵が入っており、見やすい。 ○用具や用材に関しても詳しく取り上げており、関心を持たせることができる。 ○毛筆と硬筆のまとまりや関連性がある ○2, 3年は硬筆が多く、実情に則している。 ◎懸腕法の説明が書かれている。 ○情報量が多い 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○振り返りページがあるため、次の学習への意欲につながる。 ○「生活に広げよう」の活用単元があり、職場体験や地域の行事など、生徒に身近な題材に書写の学びを生かして考えられるようになっている。 ◎生活に関連付けて構成されている ◎教科書をお手本にする時に半紙の外に解説が書いているイメージがる。 ◎書の歴史や背景の分かる工夫が見えてくる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○左利きの生徒への配慮が見られた。 ○半紙と同じ倍率で教材の文字が示されており、見やすい。 ○たくさんの色を使わず、落ち着いた紙面になっている。 ○文節で改行することで、文章が読みやすいよう工夫されている。 ◎ページの横に、解説が細かいところまで書かれている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毛筆教材のあるページは、余白を含めて半紙の縦横比率に合わせてあるので、半紙での配列の参考になる。 ◎「とん、すう、びたっ」と筆運びを首で表しており、中1ギャップへの配慮をうかがえる。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚の多様性を配慮し、カラーユニバーサルデザインを採用 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<ul style="list-style-type: none"> ○A4判のワイドな紙面を活用して、図版を大きくして資料性を高め、書き込み欄を充実させている。

種目(書 写)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
15 三省堂	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習する上での基礎から高等学校芸術科書道に至るまでの段階が踏まえられており、見通しが立てやすい。 ○文字を書く上での基本となる楷書の例が多く、字形を覚えやすい。 ○普段から色々なところで使われている「文字」の多様さを提示しており、親しみやすい。 ○はがきや手紙の書き方、時候の挨拶など、授業時でなくても使える資料が多いように思われる。 ○国語科の学習内容と連動した展開になっている。 ○巻末の資料も充実している。 ○教材の文字の量も適当で、学習内容や順番も系統立っていてよい。 ○文字の変遷について関心を持たせるページがある。 ○文字の形や調和を中心にしている。 ◎懸腕法の説明が書かれている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○普段から目にする文字というものに興味をもたせる内容があるため、自ら「文字を探す」「文字に興味を持つ」ということができるのではないかと感じる。 ○「やってみよう」では、一年間の学習内容を生かして書くことになっていて、学習の定着を実践の中で実感することができる。 ○書き込むページがたくさん用意されているところがよい。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習内容が一目でわかるため、生徒が見通しを立てやすいと感じる。 ○文字も、説明部分と見本にする文字に字体に区別があり見やすい。 ○色など、識別しやすいように工夫してある。 ○本時の学習内容が大きな文字で表示されているため、目標をもって取り組みやすい。 ○紙面構成もすっきりしていて見やすい。 ○写真やイラストなどの視覚的なアプローチも豊富である。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> (カラーデザイン) ○カラーユニバーサルデザイン (インキ) ○植物油インキ 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常的に使うであろう都道府県名の学習ができるのは生徒にとって、良いと感じた。 ○様々な箇所教科書に直接書き込むようになっている。

種目(書 写)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各学年で学が古典文学と連携している。 ○楷書と仮名文字を混ぜて書かせるところから、漢字に対してひらがなは少し小さく書くなど、硬筆ながら毛筆の基本を学ぶことができる。 ○仮名文字も実際に書くところがあり、良い。 ○各学年を通し、古典文学の単元がある。書写に関するテスト問題がある。 ○行書の運筆の説明が丁寧で、視覚的にもわかりやすい。 ○学習活動や日常生活の中で活用できる書写力の育成に注力している印象である。 ○コラムの「日本建築と『書』」から、書と様々なものとのつながりが感じられてよい。 ○点画の書き方などの部分で、図解や絵ではなく、筆を用いて解説を行っている。 ○毛筆より硬筆を中心に組み立てられている。 ◎懸腕法の説明が書かれている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○言語活動、文学作品などが豊富に掲載されているため、文字そのものから興味・関心をひくのではなく、生徒が取り組みやすい事柄から、主体的な学習につなげることができるのではないかと感じる。 ○目標から振り返りまでのステップが明確である。 ○順を追って学習・確認することにより、基礎・基本の定着だけではなく、他字への応用、日常化まで学習を深めることができる。 ○美術との教科横断的な配慮が見受けられる。 ○手本はそのまま使える。 ○手紙や願書だけでなく、情報を書いて整理する複数の方法を例示してあるのが良かった。 ◎教科書をお手本にする時に半紙の外に解説が書いているイメージがる。 ◎書の歴史や背景の分かる工夫が見えてくる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材の生徒名や、キャラクター写真の男女比や、男女を区別するような色彩など、現代社会に必要な配慮がされていた。 ○右に教材の文字、左にポイントの解説が載っている見開き完結型なので、見やすい。 ○表紙から「書」を感じられる。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント及びオリジナル教科書体【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	

種目(書 写)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
38 光村	(内容の選択) ○国語科の教材に関する単元がある。 ○三年の内容は、無理のない分量でよい。 ○毛筆の例が多く、現代を生きる子どもたちへの字を書くことへの意識の低さ(特に毛筆)を取り戻そうとする様子が見受けられる。 ○書き込めるページが多いのは、授業をする上で便利である ○毛筆の例が多いのは、書写が苦手な先生への配慮になっている。 ◎硬筆から始まっている。	(主体的・対話的で深い学び) ○様々なところで使われている文字の学びが生活に直結するようになっているため、文字に親しみやすくなっている。 ○「やってみよう」の単元やコラムの内容が、前後の単元の目標と関連付けられたものになっており、学習を深め、意欲的に取り組める。 ○情報量が多いのは良いことだが、細かすぎるところも見受けられる。 ○半紙と同じ倍率で教材の文字が示されており、見やすい。 ○毛筆はほとんどが実物大であるので、そのまま授業で使える ○デザイン文字など文字の使い分けにも言及しているので面白い。	(表記)	(フォント) ○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○カラーユニバーサルデザイン (インキ) ○植物油インキ	○QRコードをかざして文字の書き方や、毛筆の準備の仕方などがよいと感じた。 ○「書写ブック」がついており、実際に書き込んで学習する際に便利である。 ○教師が、回収して点検もしやすい。 ○QRで運筆を動画で確認できるのもよい。学習指導書も充実している。

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(地 理)					
観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○写真やグラフなどの量については適切である。</p> <p>○「日本の姿」を世界地理の最初に学習するのは適切。</p> <p>○「地域のあり方」を全体の最後に取り上げることで、地理学習のまとめを行っている。</p> <p>○世界の気候では、植生と説明がセットで掲載されているが、雨温図は別ページに載せられている。</p> <p>◎奈良県は、過疎化で取扱い歴史的景観の紹介で紹介されている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○単元中や末に特集ページがあり、話し合いや読み物資料として使いやすいページがある。</p> <p>○「地理にアクセス」で、興味をもった事柄についてより詳しく理解することができ、生徒の興味関心を引き出す工夫がされている。</p> <p>○「身近な地域の調査」を日本地理の最初に取り上げているので、導入しやすい。</p> <p>○学習課題もページごとに設定され、生徒も教員もめあてを作りやすい。</p> <p>○単元ごとの「まとめの活動」で様々な思考ツールがあり、思考を整理し表現する力が身につく。</p> <p>○歴史分野、公民的分野だけでなく、他教科との連携ができる工夫がある。</p> <p>◎単元のはじめに、「課題をつかむ」「課題を追求する」「課題を解決する」といった地理を学習する流れのことが書かれている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○図と文がしっかり分かれている。</p> <p>○文字の幅があり、シンプルにまとめられている。</p> <p>○一枚のページに数多くの資料が掲載されており、一目見ただけで分かりやすい作りになっている。</p> <p>(表現)</p> <p>○全体的に柔らかい色使い</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォントを使用。</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○グラフや地図に、色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用。</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○AB判</p> <p>○巻末に「統計・資料」がついている。</p>

種目(**地** **理**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
	(内容の選択)	(主体的・対話的で深い学び)	(表記)	(フォント)	(分冊・合冊)
17 教出	<p>○世界、日本の諸地域の地図が大きく掲載されているため、地形などの構造がはっきりと見やすい。</p> <p>○「日本の姿」を世界地理の最初に学習する。</p> <p>○世界の気候において各気候の雨温図がページごとにある</p> <p>○余白を出し、資料は多すぎずという印象。</p> <p>○世界の気候において、各気候帯ごとに雨温図を掲載している。</p> <p>◎京都のことが大きく書かれている。</p>	<p>○巻頭に学習の進め方が掲載されている事、SDGsについても明記されているなどの工夫がある。</p> <p>○「身近な地域の調査」を日本地理の最初に取り上げているので、導入しやすい。</p> <p>○各単元のページごとに、学習する単元の関連ページが掲載されており、紀州事項の確認やほかの単元との関連が分かりやすく明記されている。</p> <p>○「表現」のコーナーがあり、説明する力の育成に配慮がされている。</p> <p>○単元名が特徴的で内容への興味を持ちやすい。</p> <p>◎用語説明が一番多い。</p> <p>◎地理を学習するに当たっての導入の説明が詳しい。</p>	<p>○図に無駄がなく、シンプルにまとめられている。</p> <p>(表現)</p> <p>○重要語句のフォントを変えており分かりやすい。</p> <p>○全体的に色味は淡白ですっきりしている。</p> <p>(印刷)</p> <p>○1時間の授業を見開き2ページで構成。</p>	<p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p> <p>○クリーン電力使用</p>	<p>○AB判</p>

種目(地 理)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
46 帝国	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容と資料との連動率が高くなったので、見やすい。 ○小学校で既習の事項や歴史・公民との関わりが示されている。 ○「日本の姿」を世界地理の最初に学習する。 ○「地域のあり方」を全体の最後に取り上げることで、地理学習のまとめを行っている。 ○語句の解説がある。 ○図の量や文章量も適量で教師にとっても生徒にとっても、使いやすい。 ○学習課題などが矢印などを用いて掲載されているため、分かりやすくなっている。 ○世界の気候で、植生と雨温図が同ページに掲載されており、比較しやすい。 ◎奈良県は、歴史や林業のことで取り扱っている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元中や末に特集ページがあり、話し合いや読み資料として使いやすいページもある。 ○「身近な地域の調査」を日本地理の最初に取り上げているので、導入しやすい。 ○資料集がいらなくらいの資料量になったと思う。 ○グラフや資料が豊富であり、学習する際に多面的、多角的に考えることができる。 ○振り返りの量が豊富で、紀州事項をきれなく抑えることができる。 ○二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部を、タブレットパソコンなどで閲覧できる。例えば、「地球儀での距離と方位の調べ方」(p.11)など、「技能をみがく」コーナーを中心に動画を収録している。 ○各章・節では、学習内容に関連する動画を、章末特設「学習を振り返ろう」では、知識を確認する問題の解答を閲覧でき、自学自習を支援。 ◎地図帳と併用して使うことを前提としている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体的に鮮やかで見やすいが、資料の大きさも大きくなり数も増えたので、余裕が無い感じを受ける。 ○写真が見やすく、鮮やか。 ○地形の高低差が分かりやすい。 ○世界の気候で雨温図と植生が同じページにあり分かりやすい。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○太字が強調されていて、分かりやすい。 ◎教科書の横を色分けし、単元名などテーマが分かる。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性に配慮した色使い <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ(ライスインキ)【ロゴ有】 	<ul style="list-style-type: none"> ○AB判 ○帝国の地図帳と連動しているので使いやすい。

種目(地 理)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
116 日文	(内容の選択) ○配列、配分等に大きな特徴は無い。 ○「日本の姿」を世界地理の最初に学習する。 ○日本地理の最初に「身近な地域の調査」を取り上げており、導入しやすい ○「地域のあり方」を全体の最後に取り上げること、地理学習のまとめを行っている。 ○スキルアップをつくり、活用方法を詳しく説明している。 ○図や資料を簡単に説明している。 ◎奈良県は、歴史や林業のことで取り扱っている。	(主体的・対話的で深い学び) ○特集ページはほかのものとは比べるとすっきりした印象を受ける。 ○ページごとに学習内容の確認があり、振り返りしやすい。 ○学習課題のところに、見方・考え方を掲載しているため、何に注目して学習すべきかが明確である。 ○学習課題や確認に加えて、追及するテーマが設定されており、深い学びにつなげることができる。 ○世界の気候において各気候の雨温図がページごとにある。 ◎索引では、本文中で太字で紹介されているところを赤字で紹介されている。	(表記) ○世界の気候の植生写真が大きく見やすい。 ○雨温図が気候帯ごとに掲載されている。 ○写真等の図版を大きく示して、生徒の興味・関心をひきやすくしている (表現) ○日本の地域別地形の地図の色が濃い。 ◎教科書の横を色分けし、単元名などテーマが分かる。	(フォント) ○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 (インキ) ○植物油インキ	○AB判

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(歴 史)	観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書		<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な社会の実現の視点が盛り込まれている。 ○中世ヨーロッパとイスラム世界の拡大が一つの単元にまとめられている。 ○身近な地域を学ぶ方法が、通史を学ぶ前に設定されている。 ○人物紹介と特集が増えた。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「探求のステップ」の欄で、その単元の対話による理解が深まるように工夫している。 ○導入の活動で、想像図を使い深い学びができるようになっている。 ○「みんなでチャレンジ」で、仲間と協働して問題解決を図る取り組みができる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ページの下に年表が示されており、学んでいる時代や世界史と日本史の時間軸が分かりやすい ○単元の見出しやページ数を、時代ごとに色分けしている。 ○写真と図で色合いを変えて、資料が見やすくなっている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料と資料の間をとって、見やすい。 ○資料と文がきっちりと整理されていてわかりやすい。 ○現行の教科書にある、キャラクターなどがなくなり、全体的にすっきりした印象がある。 ○写真や資料が少し大きくなり、見やすくなっている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用。 ○グラフや地図などでは、凡例を使用せずに図中に直接示すようにしたり、読み取りづらい破線や点線を減らしたりしている。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○AB判 ○巻末の年表は三つ折りで一枚になっている。

種目(歴 史)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元のタイトルが興味を引くものである。 ○内容が多くなく厳選されているが、一部内容(世界恐慌・ファシズム)が簡素化されている。 ○第一次世界大戦以降の授業配当時数が多い。 ○ロシア革命についての記述が、どの教科書よりも詳細。 ○珍しい資料も多く興味を引く。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○時代の導入に、資料を大きく使っており、対話の授業をしやすくしている。 ○各単元の「表現！」にグループで取り組むことによって、他者の説明を聞き自らの考えを深めることができる。 ○「歴史の窓」をきっかけに、興味を持った人物やできごとについて自ら探究することができる。 ○学習の初めに「学習を始めよう」で、興味をひく図を示している。 ○章末のまとめで、歴史の舞台を地図上で復習できるようになっている。 ○単元だけでなく、章ごとの問いもあり、考えさせる工夫がされている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ページの題名の上に年表を表示していて、今この時代を学習しているのかわかりやすい。 ○時代スケールがタイトルのところにあり、これから学ぶ単元がどの時代なのか把握しやすい。 ○単元の表題が単なる事項名ではなく、単元愛用を表す語句になるよう工夫されている。 ○小単元名に個性が出ている。 ◎ページの上に年表がついている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行間が広く、紙面の背景色がオフホワイトなので読みやすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物インキ ○印刷にグリーン電力使用 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A判 ○巻末の年表内容がくわしい。

種目(歴 史)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
46 帝国	<p>(内容の選択)</p> <p>○韓国併合の資料の写真は、「韓国服を着た伊藤博文」と「和服を着た韓国皇太子」の両方を掲載。</p> <p>○ポツダム宣言の受諾では、「天皇制が維持できるという考えの下」の記述がある。</p> <p>○章末のまとめは考察したことを、記述または言語活動を通してふり返れるようになっている。</p> <p>○コラム的に扱っている人物や内容に工夫がある。</p> <p>○各単元の「確認しよう」、「説明しよう」で、基礎的な内容と発展的な内容の両方について復習できる。</p> <p>○人物紹介が丁寧で興味関心を引きやすい工夫がされている</p> <p>○各単元の学習課題だけでなく、章や節をつらぬく問いも示されている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○コラムの内容が充実しており、中でも「多面的・多角的に考えてみよう」では、さまざまな立場の人々の考えを知ったうえで、自分ならどのようにするのか考えることができる。</p> <p>○「章の学習をふりかえろう」は、言語活動の育成を意識したものになっている。</p> <p>○「タイムトラベル」で時代ごとの場面を示し、考えることで時代の特徴をつかみやすくしている。</p> <p>○地図や図版が豊富に使われ、視覚的な観点から理解を深めていけるように編集が行われている。</p> <p>○二次元コードの利用で、教科書に掲載している資料の一部や学習内容に関連する動画を閲覧できる。</p>	<p>(表記)</p> <p>○「タイムトラベル」に取り組むことで、これから学ぶ時代のあらましを知ることができる。</p> <p>○文字が見やすく工夫されている。</p> <p>○色彩ははっきりしており、資料集のよう。</p> <p>○単元のタイトルが斬新で面白い</p> <p>◎ページの横に年表がついている</p> <p>(表現)</p> <p>○創作キャラクターがアニメチックすぎて少し困る。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○色覚に特製のある生徒で見識別しやすい色を使うよう配慮。</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物性インキ(ライスインキ) 【ロゴ有】</p>	<p>(分冊・合冊)</p>

種目(歴 史)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
81 山川	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容が詳しく、どの分野においても深い学びができるようになっている。 ○身近な地域を調査しレポートにまとめる方法が、丁寧な説明で掲載されている。 ○世界史の範囲が詳しく書かれており、教科書だけで十分深い学びができる。 ○資料が豊富にあり、指導者が取捨選択する必要がある。 ○高校の教科書並みに情報量が多い。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料が詳細に示されていて、生徒が主体的に学ぶことができる。 ○写真やコラムに関連する考えてほしい課題を明確にしている。 ○「歴史へのアプローチ」で、学習したことをもとに自ら探究していくことができる。 ○章のまとめのレイアウトが見やすく、生徒が取り組みやすい形になっている。 ○章のまとめがしっかりしていて、取り組む事で力をつけることができる。 ○学習課題や確認に加えて、追及するテーマが設定されており、深い学びに繋げることができる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料が豊富で、資料集を活用する必要がない。 ○時代のスケールや年表が掲載されていない <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○重要語句としている太字部分が多い。 ○文字が小さく、知識量が多い。 ○説明が詳しい。 <p>(印刷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紙の質が薄いように思われる。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物性インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○AB判

種目(歴 史)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
116 日文	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容の配列に独自の工夫がある。 ○ポツダム宣言の受諾については、「天皇制の存続の確認」の記述あり。 ○資料が厳選されており、多すぎずに見やすくなっている。 ○章末では、年表と地図を使って学習の整理ができるようになっている。 ○資料の目新しさや量は程よく、資料集が足りないほど。 ○資料が多く1単元が2ページ以上になっているところが多々あり、区切りがつけにくい。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ページの最後に「確認」欄をつくり、簡単な問いでそのページの課題を考えようとしている。 ○「アクティビティ」では学習の流れが明記されており、グループで学習した時代の特色を話し合ったり、自分の考えを整理して表現することができる。 ○事項を説明するための地図が多数掲載されている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○時代スケールだけでなく小年表も掲載されているため、出来事が起こった順番が把握しやすい。 ○単元ごとにサブタイトルがつけられている。 ◎ページの横に年表がついている。学んでいる時代や世界史と日本史の時間軸が分かりやすい。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「～編」の見出しや、各編の初めに掲載されている資料の図版が大きく迫力がある。 ○資料などが大きく見やすく工夫されている。 ○シンプルにまとめられていて、文字が大きく見やすい。 ○資料が大きく見やすいが、内容が希薄な感じがある。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> カラーユニバーサルデザインに配慮 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A判 ○単元ごとにサブタイトルがついている。 ○年表にあわせて世界遺産の図判がある。

種目(歴 史)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
227 育鵬社	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○独自の歴史観に基づく記述が見られ、用語にもそれが表れている。 ○「なでしこ日本史」で、女性に焦点をあてたコラムを掲載している。 ○神話についての記述が詳細。 ○韓国併合の資料の写真が「韓国服を着た伊藤博文」を掲載。 ○「太平洋戦争」は「大東亜戦争」と記述。 ○日本の東南アジア侵出を肯定的に記述。 ○「なでしこ日本史」で女性にスポットを当てたコラムを掲載している。 ○大和朝廷(大和政権)、帰化人(渡来人)、大東亜戦争(戦後は太平洋戦争)と表記されている。 ◎導入で、大阪の地形や信長、秀吉、家康の関連性など、わくわくする情報が取り扱われている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「歴史のターニングポイント」では、資料を基にしてグループで話し合い、自分の考えを深めることができる。 ○「学習のまとめ」では、年表、資料、地図などを用いて学習内容をふり返ると共に、自ら考える取り組みができる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元が通し番号になっている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紙面のレイアウトが見やすく、文字も読みやすい。 <p>(印刷)</p>	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふりがなにゴシック体を用い、小さな文字が読み取りやすいよう配慮。 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性を踏まえて判別しやすい色の使用や表示を工夫。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A4判

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(公 民)					
観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「学習課題」が設定され、その問いの答えが「チェック」と「トライ」で記されているため、思考を働かせやすい。 ○1単位時間の内容として見開き2ページを原則としている。 ○教育漢字外の漢字や固有名詞のふりがなをつけてある。 ○「私たちと経済」に多めの配当をしている。 ○「もっと公民」でQRコードで読み取り、地歴公民の関連ページを見ることができる。 ○「18歳へのステップ」で成人年齢引き下げに伴い、活動できることを詳しく説明している。 ○固有名詞に振り仮名がついており、読み間違いがないような工夫がされている ○第5章の導入でSDGs「持続可能な開発目標」をあげ、地球規模での問題提起を行っている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○章末の「探究のステップ」で段階的に問いに取り組み、深い学びへ結びつけるようにしている。 ○章ごとに「導入の活動」から「まとめの活動」につながるいろいろな思考ツールが用意されている。 ○小集団での参加型学習が行えるコーナーが設けられ、対話的な活動が実践しやすい。 ○学習課題を提示し、課題追及を行う方法として「見方・考え方」、まとめとして「チェック」「トライ」を設けている。 ○グループで話し合うテーマが「みんなでチャレンジ」などに明示されており、他者の意見を聞いて自らの考えをまとめることができる。 ○右側のページ下に「チェック」と「トライ」の欄があり、主体的な学習が、歴史の教科書と同じ方法で学ぶことができる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○キャラクター等が記載されていないため、見やすくなっている。 ○資料が豊富にのせられている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グラフの色使いが見やすく工夫されている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用。 ○グラフや地図などでは、凡例を使用せずに図中に直接示すようにしたり、読み取りづらい破線や点線を減らしたりしている。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	(分冊・合冊)

種目(公 民)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に に向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	(内容の選択) ○学習課題が設定され、生徒が目標を持って授業に臨めるようになっている。 ○巻頭でSDGs持続可能な開発目標を掲げ、社会科(公民的分野)を学ぶ意義を明記している。 ○「SDGs」との関連もページごとに記載している。 ○オリンピック・パラリンピック関連が多い。	(主体的・対話的で深い学び) ○「表現」で学習を通して自分の言葉で説明し表現する活動(言語活動)に取り組めるような工夫がされている。 ○章の導入で学習内容の確認や学習課題が掲載されている。 ○各章末には学習したことを活用して考察し、表現する言語活動を多く取り入れている。 ○歴史と地理の関連ページを記載しているため、復習にもつながる。 ○時事的な部分をよく押さえているので、オリンピック・パラリンピック関連が多い。	(表記) ○歴史と地理の関連ページを記載しているため、復習にもつながる。 ○6章から構成され、細かく分類している。 (表現) ○判読しやすい配色やレイアウトなどの工夫があり、配慮されている。 ○資料を大きく紹介し、活用しやすいようになっている。 ◎ページの下にテーマの色分けがしていて分かりやすい。 (印刷) ○授業 展開や学習の見通しがかみやすい「1時間=見開き2 ページ」で構成している。	(フォント) ○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 (インキ) ○植物インキ ○印刷にグリーン電力使用	(分冊・合冊)

種目(公 民)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
46 帝国	(内容の選択) ○ページごとに学習課題、確認、説明がセットになっている。 ○「私たちと経済」の単元に多めの配当をしている。 ○章の振り返り問題が多く、取り組みやすい。	(主体的・対話的で深い学び) ○「アクティブ公民」で学習課題も設定され、何を考え、深めていくのかわかりやすい。 ○「章の学習を振り返ろう」ではまとめと共に、自分の意見をまとめたり、自分以外の視点に気付いたりする工夫がされている ○話し合い活動を通して、他の生徒が提示した視点を踏まえ、自分自身の思考を多角化できるようなページが設定されている。	(表記) ○小学校のとの関連について記載している。 ○フォントだけでなく、グラフ・地図などの使用でも識別しやすい色を使うなど工夫がある。 ○語句の解説があり、理解できるようになっている。 ○他の教科用図書よりページ数は変わらないが薄くなっている。 ○資料が大きく見やすい。 (表現) ◎法令集が見やすい ◎ページの横にテーマの色分けがしていて分かりやすい。	○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○色覚に特製のある生徒で見識別しやすい色を使うよう配慮。 (インキ) ○植物性インキ(ライスインキ) 【ロゴ有】	(分冊・合冊)

種目(公 民)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
116 日文	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元ごとに学習課題が設定され、生徒が目標を持って授業に臨めるようになっている。 ○「深めよう」で論理的に説明させるようにしている。 ○それぞれの章ごとに振り返りができるようになっている。 ○「人工知能の進化」や「18歳選挙権」、「労働におけるトラブルへの対応」など指導要領の改訂への対応がされている。 ○資料を使い、分かりやすく構成されている。 ○内容はわかりやすく、巻頭の特集は取り組みやすいものが多い。 ○見通しを持たせて学習させるために、編の初めに「まんが」を掲載し、見方・考え方を示している。 ○巻頭ページにSDGsを挙げて、地球規模での問題提起を行っている。 ○日本の領土問題についての説明が詳しく掲載されている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「深めよう」で生徒が考え、発言できるための設問を取り上げているため、意見交流などしやすい。 ○「アクティビティ」で図説を取り上げた説明から思考を働かせるための設問を設けている。 ○収集した情報をまとめたり、考察することができるページが単元の最後に設定されている。 ○新聞紙面や統計・グラフの取り扱いが多くなる。 ○ページの下に「地理」「歴史」の記述があり、地図や歴史との関わりが分かりやすく、横断的な学習ができる工夫がされている ○「チャレンジ公民」では、現代的な課題の設定がなされており、考察を深めることができる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○点字が記載されている。 ○図版の番号を本文中にも添えてあり、本文と図版を関連させて読み取ることができるよう工夫している。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎用語解説が見やすい。 ◎行間が空いていて見やすい ◎ページの横にテーマの色分けがしていて分かりやすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本書の最後に高校の「公共」とのつながりについて記載している。 ○「類似用語集」で似ている用語の違いが理解しやすい。

種目(公 民)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
225 自由社	(内容の選択) ○ページごとに「ここがポイント」で大事な語句をまとめている。 ○「もっと知りたい」で深い内容を提示している。 ○「私たちと現代社会」「私たちと国際社会の諸課題」の項目は配当ページが多い。 ◎憲法改正手続き方法だけでなく、各国の憲法改正回数についても取り扱っている。	(主体的・対話的で深い学び) ○「やってみよう」で生徒が議論できるテーマを提示している。 ○「アクティブに深めよう」で本書を用いながら楽しく思考を働かせる構造になっている。 ○「もっと知りたい」で、詳しい説明がされており、生徒の興味関心を引き出す工夫がされている。 ○言語活動の充実を図るための工夫として、「アクティブに深めよう」で説明させたり、各省の最後の「学習のまとめと発展」で文章表現させたりしている。 ◎序章として「現代日本の自画像」という単元を設けている。	(表記) ○裏表紙に日本の領域の地図を設けている。 ○大きい分余白が多く、字が小さい。 ○単元の数字が最初からの通し番号になっている。 (表現) ○図や資料が少なめですっきりした印象を受ける	(フォント) ○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○色覚特性に配慮した色使い (インキ) ○植物油インキ	(分冊・合冊) ○図や資料が少なめですっきりしている。

種目(公 民)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
227 育鵬社	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ページごとに「学習課題」が設定され、生徒の興味関心を引くことができるように配慮されている。 ○それぞれの単元で「入口」と「これから」があり、導入とまとめが示されており、初めと終わりで生徒の興味関心を高める工夫がされている ○「学習を深めよう」で、人物紹介や法律の内容など、より詳しい内容が記載されている ○章末には「学習のまとめ」で語句など振り返ることができる。 ○指導要領の内容・区分に合わせて、学習しやすい単元構成になっている。 ○図版、イラスト、資料等が豊富に配置されている。 ○巻頭ページにSDGsを挙げて、地球規模での問題提起を行っている。 ○日本の領土についての説明が詳しく掲載されている ○日本の伝統と文化に関する資料が多い。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○それぞれの単元に「…の入り口」と「…のこれから」の導入とまとめが明確に記載されている。その中で問いもあるため、生徒の思考を生かすことができる。 ○章末に各章で学習した内容を基に、今日的課題について考えるページがあり、学びに向かう力の育成ができるようにしている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図表をどのタイミングで使うのかが文章中に記載されているため分かりやすい。 ○文字の大きさも適当である。 ○図版、イラスト等の色彩に配慮がされている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふりがなにゴシック体を用い、小さな文字が読み取りやすいよう配慮。 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性を踏まえて判別しやすい色の使用や表示を工夫。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最後に社会科のまとめとして、レポート作成についての手順が詳しく記載されている。

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(地 図)					
観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地理の教科書や資料集のごとく資料が多い。 ○写真資料が多く掲載されている。 ○霞が関など、公民の学習にも対応している。 ○教科書にしっかりと対応している。 ○歴史や地理の分野に広く対応している。 ○東京書籍の教科書と連動しているため、地歴公民それぞれで該当ページがわかりやすい。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解説が多く、自ら課題に対して取り組みやすい。 ○巻頭にSDGsの説明を掲載し、それに続いて国際社会のさまざまな課題を地図とともに提示している。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「資料さくいん」を設け、見たい資料を探しやすくしている。 ○教科書の大きさを、地理の教科書と同じにしている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用。文字に縁取りをしたり、グラフでは線種で見分けがつくようにすることで、情報を読み取りやすくしている。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<ul style="list-style-type: none"> ○A4判 ○573g <p>○表紙が他分野と同じデザインなので、地図帳だと判断しづらい。</p> <p>○デジタルコンテンツを用意し、家庭学習でも活用できるようにしている。</p>
46 帝国	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地名の英語表記、地震の震源とプレートなど教科横断的な活用ができる。 ○主要都市の周辺地図が掲載されており、地形を見ながら歴史をふりかえり、防災についても考えることができる。 ○「地図活用」の欄があって、活用しやすい。 ○地図としての機能は申し分ない。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読図力を養う作業学習を取り入れている。 ○比較を通して地理的な見方、考え方を養うなどの、資料活用能力を高める工夫がなされている。 ○情報活用能力育成のための技能習得のコーナーがある。 ○都道府県名や県庁所在地名を手話で表すコーナーがある。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A4判から大きくなった。 ○ユニバーサルデザイン的に、印刷の印字や色合いがはっきりしている。 ○大判で見やすい。 ○環境に配慮した用紙、インキを使用している。 ○二次元コードによる資料がある。 ○図や資料が大きく見やすい。 ○日本の統計資料が見開き1ページに記載されているため、見やすくなっている。 ◎大きくて色合いが見やすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーバリアフリー ○赤文字で記された都道府県名・国名について、白色で縁取り。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<ul style="list-style-type: none"> ○大判(A4判) ○513g <p>○帝国書院の教科書と連動しているため、地歴公民それぞれで該当ページがわかりやすい。</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(数 学)					
観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常生活や社会の問題を解決するような活用問題がある。それにより、一つの問題の文章が長くなっている。 ○「学びをふりかえろう」でまとめができる。 ○2年7章の解説の流れが、四分位範囲からではなく箱ひげ図から入っている部分が、理解の流れとしてつかみにくい可能性がある。図のヒストグラムと箱ひげ図の対比はわかりやすい。 ○定理・定義など大切なところが見やすい ○全体にイラストが多い。 ○全体的にシンプルで見やすい。 ○復習の内容もメモで確認できる。 ○活用問題もあり、問題量が多い。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会話文が設けられており、そこから問題の解決につながるようになっている。 ○「章とびら」では、身近な場面の提示がされていて、主体的な学びに繋がりがやすい。 ○防災(地震)、環境(琵琶湖)、人権(点字のしくみ)、文化(日本の建物)、オリンピックなど様々な事柄と数学を結びつけている。 ○身近な例を通した挿絵や写真によって、生徒の興味や関心が喚起できるように工夫。 ○各章ごとの「まとめの問題数」が多く配置されているとともに、発展的な問題も取り入れている、日常生活に関連させた内容もある。 ○「Dマーク」のついた箇所、インターネット上のデジタルコンテンツを使用できる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文字の大きさ、行間が適切で見やすい。 ○ユニバーサルデザインになっている。 ○落ち着いた色合いで印刷されており、頁がめくりやすく、重厚感のある装丁である。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文字を使って置き換える問題の解説など、色を使い工夫されている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ルビなどの小さい文字にUDフォントを採用【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性に配慮したデザイン ○カラーユニバーサルデザインに対応 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	(分冊・合冊)

種目(数 学)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
4 大日本	<p>(内容の選択)</p> <p>○「思い出そう」で必要に応じて前学年までの復習を取り扱いながら、基礎的・基本的な知識や技能を定着させることができる。</p> <p>○「プラス・ワン」がついており、授業で問い厚みがあるので、家庭学習にも活用できる。節末の「たしかめよう」章末の「ふり返ろう」で練習問題の量を確保できる。</p> <p>○「学びにプラス」では発展的な内容を扱い、今まで学んできた内容と結びつけて統合的に考えることができる。</p> <p>○説明が丁寧ではあるが長い部分がある。</p> <p>○プラス・ワンで問いに厚みがある。</p> <p>○計算問題の量が多い。</p> <p>○例題の1問あたりのスペースが大きい。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○巻頭に教科書で使われているマークの意味や、数学のノートの作り方を説明し、生徒が主体的に学習できるようになっている。</p> <p>○「問題を見いだそう」「解決のしかたを探ろう」「解決しよう」「深めよう」の4つのステップで深い学びへの取り組み方がわかる。</p> <p>○章ごとに導入の「考えよう」「活動」で、予想したり、調べたり、考え方を比べたり、話し合いができる内容を取り上げているが、量的には少ない。</p> <p>○問いだけでなく、プラスワンの問題がついている。</p> <p>○他教科との連携している問題がある。</p> <p>○「社会にリンク」では、数学が様々な職業で生かされていることを実感できる。</p> <p>○「WEBマーク」のある所では、コンテンツを使って学習することができる。 (シミュレーションや動画資料など)</p>	<p>(表記)</p> <p>○文字の大きさは学年ごとの発達段階に配慮されている。</p> <p>○全体的に見やすい。</p> <p>○さし絵や図が多く用いられている。</p> <p>(表現)</p> <p>○落ち着いた配色で色刷りが効果的で読みやすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>○章ごとにメインの色使いを変え、見やすい配色になっている。 ・(教科書へ記載なし)</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p>

種目(数 学)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
11 学図	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○数学的活動の楽しさや数学の良さを実感させる手立てとしての導入や”Tea break”(ゲーム形式の問題や豆知識)等が充実している。 ○用語の意味や計算技法や作図方法の理解→活用という指導要領の流れが見える。 ○活用の手立てとしては”Question”等を用いて考えを深めることができる。 ○数学的な活動等の”機会を設ける”という点で、教師のもっていき次第で教科書を用いて様々な”機会を設ける”ことができる。 ○こまめに目標が明記されており、生徒の意識付けができる。 ○”どんなことがわかったか”でまとめを行い、情報を整理することができる。 ○教科書の最後、”さらなる数学へ”を通して、日常の事象や他教科等での学習に関連させ、横断的な学びにも期待できる。 ○他学年との関連が分かりやすくなっており、各章ごとのまとめの問題が多く配置されている。 ○連立方程式や2次方程式の解答の書き方がよい。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書の初めに、主体的・対話的な学習のフローチャートが載っており、生徒にも授業の進め方や考え方の方針を示すことができる。 ○”Tea break”, ”Question”を活用することで、教科書を用いたアクティブ・ラーニングを実践する機会が多くある。 ○ゲーム感覚で実践できる活動もあり、対話的な活動、そして自主的・自発的な活用につながる。 ○標準的な問題が充実している。 ○計算練習がしっかりできる。 ○章のとびらから問題発見をし対話から目標設定している。 ○QRコードも配置されており、タブレットに対応している。 ○理科や科学への活用例が多く載っている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○余文字の大きさや行間も見やすい要因であると考えられる。 ○絵や写真を多く取り入れてわかりやすく表現してある。 ○キャラクターの話している内容が生徒の学びの手助けとなっており、言葉遣いも丁寧である。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○白が多くあり、図や表の色使いがカラフルで見やすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインに配慮した誌面作り。 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UD視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大きさ:A4, ○別冊なし ○地域性の配慮○ ○宣伝や避難等の配慮がされている。 <p>○ホワイトボードがある。</p>

種目(数 学)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「Lett's Try」で数学的活動が入っている。 ○日常生活で活用できる内容も含まれている。 ○「数学の広場」では発展的な課題や数学の歴史などにも触れている。 ○基礎から応用までの問題が多く配置されている。 ○挿絵や吹き出しには、課題解決の手掛かりや注意点、内容理解のための発問などが入っている。 ○発展的な学習も取り扱っており、重厚感のある教科書に仕上がっている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主に章末の部分に示されている。 ○方程式や関数の利用などでは、日常生活に関する課題が示されている。 ○教科書のページの右側に「友達の考えを知ろう」「自分考えをもとう」「みんなに説明しよう」などが示されており、主体的・対話的な学習を進める指標となっている。 ○数学の資料が豊富である。 ○例題の解説には、まちがいの例、途中式での注意点などは細かく示されている。 ○「学びのコップ」でそれぞれのつながりを意識して学習できる。 ○「まなびリンク」のマークをつけたところでは、デジタルコンテンツを活用して学習できる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒に身近な場面が、挿絵や写真で取り入れられている。 ○全体的に、説明の文章が多い。1ページ当たりの文字数や情報量が多い。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○くっきりとした色づかいや表示形式をとっており、視覚に訴える配慮を感じる。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p>

種目(数 学)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
61 啓林館	(内容の選択) ○普段の日常生活の中にある親しみやすい事象をとりあげた例題がたくさんある。 ○問題の順序は子どもが理解しやすいように並んでいる。 ○内容も無駄がなくわかりやすい。 ○計算練習がしっかりできる。	(主体的・対話的で深い学び) ○導入は、教室の中での教師と生徒の発問の様子がマッドな絵にで進められており、教科書を進めていだけで、その会話の中に自分がいるように感じられる。視覚的なものが多く、考えて発表するものも多い。 ○とびらの部分を教師が進めていきやすい。 ○データを読み取り、考える時間が増えた。 ○教える内容が増えているのに、対話的な授業も増加している。 ○各章ごとに問題が多く配置されており、発展的な内容に上手く結び付けている。 ○基本的内容の理解を確認したうえで、次の学習が進められるよう、節ごとに「練習問題」が取り入れられている。 ○裏表紙から始まる「自分から学ぼう編」では、主体的に学びに取り組める。 ◎学習の後に、「学びを確かめよう」「学びを身につけよう」と、自主的に学べる資料がついている。 ○QRコードを掲載し、学習の助けになる教材を参照できるようにしている。	(表記) ○問題の挿し絵が多く、生徒が考えるヒントになる。 (表現) ○自分から学ぼうのレイアウトが新鮮でよい。 ○ポイントが見やすい。マッドな教室の絵と、リアルな化学や自然の画像が見やすい。 ○配色の工夫や見開きの多用により、興味や関心を寄せやすい。 ◎単元名や授業内容が見やすいようにレイアウトされている。 ◎色が落ち着いていて見やすい。	(フォント) ○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○MUD(メディアユニバーサルデザイン)【ロゴ有】 (インキ) ○植物油インキ	(分冊・合冊)

種目(数 学)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
104 数研	<p>(内容の選択)</p> <p>○各章のはじめに、これまで学んだことの振り返りがあり、そこから新しい分野へと繋げることができる。</p> <p>○例と問のギャップが少なく、例を見ながら解きやすい。</p> <p>○2年6章の解説の流れが、四分位範囲から入り、箱ひげ図の説明になっている部分がとても分かりやすい。</p> <p>○会話形式で説明が増えた。</p> <p>○まとめ方がわかりやすい。</p> <p>○章ごとの基本問題の量から応用問題の量まで丁度よい。</p> <p>○各章ごとのまとめの問題数が多く、標準的な問題に重点を置いてあるが、発展的な内容との関連もおさえてある。</p> <p>○例題の解答が見やすく、丁寧で分かりやすい。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○対話が数多く設けられており、多様な方法を考えたり、別の視点から考えるきっかけになる。</p> <p>○対話場面が充実し問題解決のプロセスが見えやすい</p> <p>○基本的内容の理解を確認したうえで、次の学習が進められようように、節ごとに「確認問題」が取り入れられている。巻末の「チャレンジ編」では、発展的な問題に取り組むことができる。</p> <p>○別冊「探求ノート」を使うことにより、数学の見方・考え方を深めることができる。また、主体的に対話的な学習にも使える。</p>	<p>(表記)</p> <p>○生徒と同じ立場で考える中学生と先生のキャラクターが登場し、教科書が生徒にとって身近なものに感じられる。</p> <p>(表現)</p> <p>○字の大きさやページ内の文字数が適度である。</p> <p>◎単元名や授業内容が見やすいようにレイアウトされている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント (教科書記載なし)</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○色覚の特性によらず識別しやすい配色</p> <p>(インキ)</p> <p>植物油インキ</p>	<p>○別冊で、学びが深まるような課題(身の回りの課題)がある。</p>

種目(数 学)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
116 日文	<p>(内容の選択)</p> <p>○教科や学年の目標、学習指導要領に関連した内容になっており、挿絵、写真、データ等もどの生徒にとっても身近で親しみやすいものを取り上げている。</p> <p>○本時のめあてが明確にかかれてあり、学習内容のイメージが持ちやすい。</p> <p>○解答の書き方も丁寧で、基礎・基本が確実に身につくようになっている。</p> <p>○自然災害、環境、国際理解等の現代的な諸課題や、美術の作品、理科の実験等他教科との関連問題についても数学で養った力を使って取り組める。</p> <p>○問題数は少なめである。</p> <p>○章を学ぶ前に単元に関連する復習ページがある。</p> <p>○例題や問題の区別がはっきりとしており、要点が見やすくまとめられてある。</p> <p>○特定の地域だけに適しないように配慮されており、全国的に使えるようになっている。</p> <p>◎人権や道徳で活躍する先生が制作に携わっている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○言語活動をを充実させた数学的な活動を通して、深い学びが学習することができる。</p> <p>○『自分で考え対話を通じて学びあう活動『学び合おう』では、巻末にある対話シートを使って自分の考えを整理したり、互いの考えを伝えあうことで、考える力、説明する力を高めることができる。</p> <p>○問題解決の結果や過程の振り返りから活用法を見つけたり、学習した内容の着眼点から新たな問題を見出し、統合的・発展的に考え、一般化や活用に取り組むことができる活動になっている。</p> <p>○日常生活に結び付けた内容が多い。</p> <p>○言語活動をを充実させた数学的な活動を通して、深い学びが学習することができる。</p> <p>○ノートの取り方の例や巻末の切り取り教材やまとめシート等学習内容の理解を支援するものがある。</p>	<p>(表記)</p> <p>○文字、図版、写真等が鮮明に印刷されて、文字はUDフォントを使用して見やすく間違えにくいようになっている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物性インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(理 科)

観 点 発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	内 容 の 選 択 ・ 程 度	主 体 的 ・ 対 話 的 で 深 い 学 び の 実 現 に 向 け た 授 業 改 善	表 記 ・ 表 現 ・ 印 刷 等	ユ ニ バ ー サ ル デ ザ イ ン	そ の 他
2 東 書	<p>(内容の選択)</p> <p>○問題発見、課題、それに対して結論を表現しようまで一連の流れで構成されていて、全体を把握しやすく授業展開がスムーズにできる。</p> <p>○問題提示がはっきりしている。</p> <p>○各章の前後に同じ問いかけをし、生徒が成長を感じられる工夫がある。</p> <p>○導入から実験観察の流れが自然で、実験の設定が現実的である。</p> <p>○実験手順にも写真が多く使われていて流れをつかめる。</p> <p>○細かいところの説明まで記されている。</p> <p>○仮説で自分の考えを整理できる。ヒントがあるので能力にも配慮されている。</p> <p>○文章と図などの並びが同じようになるように意識されていて、目で追っていきやすい構成である。</p> <p>○巻頭、巻末や単元末、各章の導入で身の回りの事象について考えさせる場面が随所に設けられており、興味・関心を高めるように工夫されている。</p> <p>○偉人伝を漫画にしてあり、生徒が興味を持ちやすい。</p> <p>○科学と生活とのつながりについて、働いている方のインタビューが興味深い。</p> <p>○他教科の学習内容との関連が示され、より深い理解につながるようになっている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○1年生の導入ではグループで話し合うようなページが多数ある。</p> <p>○生徒の対話を促進するような対話例が示されている。</p> <p>○ノートに書いて他の人と比べる活動がたくさんある。</p> <p>○各節が「問題発見・レッツスタート！」から始まり、効果的な問いかけを設けることで、生徒の主体性を高めている。</p> <p>○各節や章の終わりに自分でまとめたり、身近な問題に眼を向けさらに学びを深める問いかけがなされている。</p> <p>○単元末の「学習内容の整理」、「確かめと応用」とステップアップできる問題がある。</p> <p>○SDGsとの関連が適切に表記されている。</p> <p>○探求レベルアップを活用し、計画の仕方や考察の深め方を詳しく説明してあり取り組みやすくなっている。</p> <p>○自分の考えをまとめやすくなっている、活用できるようになっている。</p> <p>○課題やまとめの表記があるので自己チェックができる。</p> <p>○巻末にペーパークラフトがあり、これを作成して主体的な学びにつなげようとしている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○実験の手順など流れがわかりやすいレイアウトになっていて使いやすい。</p> <p>○文字が大きく、読みやすい。学年によって文字の大きさが変えられている。</p> <p>○豊富な内容を見やすく構成している。</p> <p>○写真の画質がきれい。</p> <p>○実験の写真が多い。</p> <p>○キャラクターが多い。</p> <p>(表現)</p> <p>○写真の発色はおとなしめ、サイズも小さめである。</p> <p>○字や写真が大きくて見やすく情報の量も多い。</p> <p>○縦長の紙面は実験の説明等、整然と表記されており見やすい。</p> <p>○教科書が大きくて字や写真が見やすい。</p> <p>(印刷)</p> <p>○縦に大きく横幅が小さい教科書。</p> <p>○縦長になり、使いにくいといった声や、実験の流れがつかみやすい、実験で邪魔にならないといった声がある。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○A4スリム判</p> <p>○合計922ページ、1833g 平均 約601g</p> <p>○机上で扱いやすく、上から下へと流れを追いやすい。</p> <p>○3学年ともペーパークラフトがついている。</p> <p>○インターネットを活用できる。</p> <p>○QRコードは目次のところにある。</p> <p>○巻末に地学関係のペーパークラフトがあり、空間認識能力を高めるのに有効である。</p>

種目(理 科)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に に向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
4 大日本	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入では身近なものから問題を見つけ、課題を見出せるように工夫がされている。 ○他教科とつなげて考えられる内容が含まれている。 ○図や写真が大きすぎず、本文を落ち着いて、しっかり読み取り学習できる。 ○基本操作やルールのページもあるため、基本型が分かりやすい。 ○生徒が興味をもちそうな内容や発展的内容等が「Science Press」に適切にまとめられている。 ○課題、観察実験のタイトル、目的、着眼点が明らかになっており、探究の過程が分かりやすい。 ○章のはじめにこれまでに学習したことを復習するページがある。 ○発展や補足が多く、言葉の説明がしやすい。 ○実験の説明がほぼ1ページまたは見開き2ページにまとまっている。 ○単元ごとにキーワードのまとめがあるので確認や復習ができる。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○やってみようのコーナーは実際に生徒が一人でもできそうなものが多い。 ○単元末はまとめと基礎問題、読解力問題がのっている。まとめは答えを折ったら何度でも使える。 ○密度やオームの計算などには例題と解答例が載っている。 ○目標が章の初めに記されているので見通しをつけやすい。 ○単元ごとにキーワードのまとめがあって確認しやすい。 ○日常生活につながる点を取り上げているところもあるため、知識の幅を広げられる。 ○教員側の考えややり方を反映しやすい流れになっている。 ○結果から考える活動の場面が設定されており、実験結果の例がのっていることで考察がしやすくなっている。 ○単元末の読解力問題では学んだことをもとに考える力がつくよう工夫されている。 ○学んだ事を活用して自ら課題を見つけて活動する場面が設定されている。 ○話し合い活動の場面も豊富である。 ○「問題を見つけよう」「計画を立てよう」などのマークが多用されており、活動の流れがわかりやすく工夫されていて、主体的に活動できるようになっている。 ○親しみのもてるキャラクターが使われており、自ら進んで学習できるように工夫されている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の初めの写真が印象的。 ○イラストと吹き出しが多く活用されている。 ○名所の写真が多く、興味を持ちやすい。 ○図と文字がはっきり区別された配置になっており、本文を読みやすい構成になっている。 ○重要語句は太字のゴシック体で書かれており見やすい。 ○各都道府県の名所が多く載っているため興味を持てる。 ○キャラクターが可愛い。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○写真は少し小さめだが、鮮やかに印刷されている。 ◎字や資料が多い。 <p>(印刷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書のサイズが小さくて軽いため持ち運びやすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ <p>○酸アルカリの性質やイオン化傾向の実験では、マイクロプレート用いてマイクロスケール実験を行っており、廃液などへの配慮が伺える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○B5判 現行の教科書と同じサイズで扱いやすい。 ○合計983ページ、1741g 平均 約583g ○QRコードは目次のところにある。 ○教科書の大きさが小さいくて軽いため持ち運びやすい。 ○ウェブコンテンツを利用した学習ができる。

種目(理 科)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
11 学図	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元の最初に既習事項を確認できる部分がある。 ○学年ごとに探究の重点がはっきりしている。 ○毎時間の課題や目標がはっきり提示されている。 ○チェックリストで目標を意識して学習できる。 ○図や写真が大きくわかりやすく、それら中心の授業展開、流れになっている。特に1つの実験観察に費やしているページが多く、実際に行うのにわかりやすい。 ○教科書の使い方が丁寧に描かれている。 ○実験ページが見開きになっており、図が大きい。 ○実験の次のページに生徒が書く実験まとめの例が載っている。 ○考察の書き方や実習の方法が丁寧に説明されている。 ○実験レポートや実習例のページがあるので取り組みやすい。 ○日常生活における事象を科学的な視点でとらえる内容が「サイエンスカフェ」で取り上げられている。 ○章末に「学びを日常にいかしたら」があり、ここでも学習したことと生活との関連のある問題が掲載されている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○課題から考察の流れの中に気づきの例があることで、目的意識を持って話し合いながら探究に取り組みやすい。 ○1年では問題発見、2年では計画、3年では考察、仮説に重点をあてている。段階をおって取り組む内容の充実をはかっている。 ○それぞれの時間のまとめがのっている。 ○章の末に自己チェックというQRコードがついていて、章のまとめや基礎問題ができる。 ○QRコードが色々なページについていて、読み物や分類カードなどにとべ、興味があることをさらに調べられる。 ○SDGsに触れている。 ○章末に「学びを日常にいかしたら」というページがあり、問題を解きながら日常につなげていける。 ○ホワイトボードがついているので生徒の意見を取り入れやすい。 ○Can-Do Listという形で、学習の目標や自己チェックを行わせ主体的な学びを喚起している。 ○混合物の蒸留の実験ではデジタル温度計を使用している。 ○「この時間の課題」により課題が明確に示され、意欲的に学習に取り組めるようになっている。 ○実験の中での探究の過程がわかりやすい。 ○単元末に学びを振り返ったり深めたりする活動がある。 ○気体の性質をまとめた表などは見開きに大きくまとめて見やすくしてある。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○横に大きく見開いたときに実験にかかわる図を確認しやすい。 ○紙面に余裕のある構成となっている。 ○模式図が多い。 ○重要語句に振り仮名があるので、読み方の確認ができる。 ○重要語句が太字のゴシックになっていて見やすい。 ○迫力のある色鮮やかな図写真が多く、生徒の興味をひきやすく身近に感じやすい。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実験や自己チェックなど、内容によってページのデザインや背景の色が違うので見分けられる。 ○色鮮やかな写真や図が多く理科を身近に感じられる。 ○各ページの配置が決まっていて見やすい。 ○文字と図の量がちょうどよく見やすい。 ○落ち着いた色合い。 <p>(印刷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書が軽いので生徒の負担が軽減できる。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誰にでも見やすく分かりやすい教科書になるように、ユニバーサルデザインの視点を入れ、色使いやレイアウトに配慮 (カラーデザイン) ○カラーユニバーサルデザイン (インキ) ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○巻末にホワイトボードがある。

種目(理 科)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <p>○各単元のはじめに、これまでに学習したことの確認とこれから学んでいくことがまとめられている。</p> <p>○実験ページが見開きになっており、結果を書き込む表までのっている。</p> <p>○3年:水溶液とイオン→酸・アルカリとイオン→電池とイオンの順</p> <p>○日常生活における事象を科学的な視点でとらえる内容がある。</p> <p>○基礎を中心とした内容で分かりやすい構成になっている。</p> <p>○実験の手順が丁寧に書かれているのでよく分かる。</p> <p>○発展的な内容や生徒の興味を引くような内容が「ハローサイエンス」で適切に掲載されている。</p> <p>○単元末に重要用語がまとめられており、また基本問題で理解が確認できるようになっている。</p> <p>○だ液の実験では、マイクロチューブを使用し、ベネジクト反応は煮沸せず、湯煎で行うなど安全に配慮されている。</p> <p>○他教科や小学校の内容にも触れているのでつなげて考えられる。</p> <p>○内容がちょうどよい分量である。</p> <p>○SDGsにふれてる。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○単元末に「要点と重要用語の整理」があり知識理解が進む。</p> <p>○わからなければ振り返るようにページ数が書いてある。</p> <p>○探求してみようで、疑問、課題、仮説から発展的なまとめ方や、話し合ってみよう、活用してみようなど学年に応じた形での流れになっている。</p> <p>○各学年の巻頭に「探求の進め方」が掲載され、課題解決へと進む道筋がわかりやすく解説されている。</p> <p>○生徒キャラクターの会話により、話し合いへとスムーズに導くような工夫がなされている。</p> <p>○「学習前の私」と「学習後の私」で同じ問いかけをすることにより、自分自身の成長を確認することができるようになっている。</p> <p>○実験結果が書き込めるので考察しやすい。</p> <p>○課題の解決に向けて、話し合ったり、考えたり、調べたりする場面の設定がある。</p> <p>○要点整理と問題が分けてあるので復習できる。</p>	<p>(表記)</p> <p>○縦方向に読み進められるように工夫されており、すっきりした誌面構成になっている。</p> <p>(表現)</p> <p>○重要語句がオレンジ色になっており、見やすい。</p> <p>○イラストが立体的でイメージしやすい。</p> <p>○イラストや写真・文字が大きくて見やすい。</p> <p>○見開きで開いたときの文字数や図のサイズがおさえられているので、隙間があり見やすい。</p> <p>(印刷)</p> <p>○鉛筆で直接書き込みしやすい紙質になっている。</p> <p>○1年生の教科書は文字が大きく見やすい。2、3年も他の教科書よりも大きい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○AB変形判</p> <p>○合計1028ページ、2183g 平均 約673g</p> <p>○QRコードは目次のところにある。</p> <p>○ペーパークラフト(1年生物カード、2年原子モデルカード、3年星座早見)付き。</p>

種目(理 科)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に に向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
61 啓林館	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○部活に関連するコラムが多数ある。 ○単元のはじめのページに使われている写真は生徒が疑問をもちやすく、好奇心を刺激されるものが使われている。 ○様々な場所や生物の写真が取り入れられている。 ○導入のページにもQRコードがついていて単元に入りやすい。 ○実験の設定が現実的である。 ○単元末の確認問題数が他誌に比べて多い。 ○生徒が興味を持ちやすいような事項が発展的な内容として適切に掲載されている。 ○章のはじめで小学校での学びなど、既習の内容を振り返ることができる。 ○科学コラムや終章が充実し、日常生活とからめて学習できる。 ○学習内容と他教科との関連についてもコラムがある。 ○章の初めにサイエンス資料があるので実験器具などが確認できる。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SDGs、ESD、防災に触れている。 ○QRコードがたくさん取り入れられていて理解を深めることに活用できる。 ○探Qシートがあるので生徒の考えを見ることができる。 ○探Qシートに沿って、主体的に深い学びに取り組みやすくなっている。 ○興味・関心を高める導入写真や様々なコーナーを設けて主体的な学びに導き、探求する力が身につくように構成されている。 ○「みんなで解決」や「表現してみよう」、イラスト内の問いかけ等により、自然と対話が生まれるような問いが設定されている。 ○「探Q実験」や「探Qラボ」などで仮説や計画を生徒自身が考え、主体的に実験や観察が行えるように工夫されている。 ○探究の過程を提示することで探究活動を充実させようとしている。 ○単元導入や学ぶ前にトライがあるので、学び意欲がわきやすい。 ○「みんなで解決」や「話し合ってみよう」で対話的な学びができる。 ○「基本のチェック」、単元末の「学習のまとめ」、「力だめし」とステップアップできる問題がある。 ◎写真や資料が充実している 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント使用。 ○見開き状態での紙面が見やすいレイアウトである。 ○紙がしっかりしている。 ○表紙や巻頭のページに使われている写真は色鮮やかで、興味を持ちやすいものが使われている。 ○大事どころが色分けされてて見やすい。 ○サイズが大きくなったことにより、迫力ある写真や図も多く、大きく見やすくなった。 ○配色も適切であり、写真も鮮やかに印刷されている。 ○さまざまな名のコラムがあり統一感のない雑多な誌面のようなのである。 ○重要語句や学習の課題は太字で示されていて見やすい。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大事どころが色分けされていて見やすい。 ○色鮮やかな写真や図が多く、印象に残る写真が多い ◎落ち着いた色合い。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○MUD(メディアユニバーサルデザイン)【ロゴ有】 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ <p>○各ページに学習の課題が太字で表示されている。</p> <p>○酸・アルカリの性質やイオン化傾向の実験では、マイクロプレート用いてマイクロスケール実験を行っており、廃液などへの配慮が伺える。</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○AB変形判 ○合計967ページ、1975g 平均 約646g <p>○巻末に自由に考えて書き込める「探Qシート」や「探Qラボ」がついている。</p> <p>○QRコードが 該当ページにあるので使いやすい。</p> <p>○QRコードから外部の関連サイトにとべるようになっている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、動画やアニメーション等を効率的に利用することができ、タブレット等の利用に向けていち早く対応している。</p> <p>○奈良県内で撮影された写真が数枚であるが掲載されている。</p> <p>○2年巻頭、QRコードに若草山の花火と山焼きの動画がある。</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**音 楽 一 般**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <p>○鑑賞教材には、近・現代の作品も取り上げられている。</p> <p>○生徒の活動分野別に、ねらいや学習指導要領の共通事項に示された「音楽を形作っている要素」が、教材ごとに示され『学びのユニット』として学習目標が明確に表示されている。</p> <p>○基本的で実績のある楽曲選定されており、取り組みやすい学習内容である。学習活動ごとに色分けされており、見直しをもって系統立てて学習していくことが可能である。</p> <p>○やや大きめの写真が配置され、生徒の興味関心を喚起できる要素が大きい。</p> <p>○「音」に関する理的分野にもまたがる知識を「発展」として説明ページを設けている。</p> <p>○生徒の興味関心の方向の多様性が生まれるきっかけとなる。</p> <p>○リズム、作曲などの創作活動が深まるよう、生徒が興味関心に配慮されている。</p> <p>○音楽史においては、美術作品等を示し、音楽が美術や映像の活動と密接に関係していたことを取り上げている。</p> <p>○多彩な資料を提示している。</p> <p>○写真や詩的な言葉を添えて音楽がもつイメージの世界を喚起しようとする配慮がみられる。</p> <p>○冒頭グラビアページで現役の演奏者の言葉やイラスト、作曲者の紹介をすることにより、人と音楽の関わりの深さを示している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○主要教材と選択教材を組み合わせることにより学校の実態に合わせた学習ができるように配慮されている。</p> <p>○巻末に楽典等も含めた、その巻の教材に対する訓細な説明が学習参考資料として掲載されている。</p> <p>○歌唱教材と鑑賞教材は、独立して扱われている。</p> <p>○表紙は生徒の心情に添った、音楽づくりをイメージしやすいイラストで、音楽の授業における学びの姿勢を様々な視点で感じ取りやすいものである。</p> <p>○諸外国の文化を尊重できるように幅広い作品や民謡等が取り上げている。</p> <p>○歌詞を写真中にレイアウトする場合も無地の部分に配置するなど特別支援教育の視点に立ったわかりやすいものである。</p> <p>○教材のめあてがわかりやすいよう提示され、学習内容が深められるよう配慮されている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○キーワードが漢字による熟語が少なく、親しみやすく生徒に受け入れやすい表記である。</p> <p>○文字の大きさも細かいものが少なく、全体的におなじような太字フォントによる。</p> <p>○表記については適切な読み仮名がつけられており、内容に集中して学習しやすくなっている。</p> <p>○見開きの最終ページは大型写真の楽器演奏場面、楽典があり確認しやすい。</p> <p>○イラスト、写真が効果的に配置されている。</p> <p>○各楽器等の説明文章も見やすい。</p> <p>○配色が全体的に落ち着いている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○グラビアページ等を設け多彩な資料を提示している。</p> <p>○写真や詩的言葉を添えて音楽がもつイメージの世界を喚起しようとする配慮がみられる。</p> <p>○大型でつづりのほつれがしにくい丈夫な装丁である。</p> <p>○折り込みページに楽典等含めた説明がわかりやすく掲載されている。</p> <p>○楽器やリズムの基本を楽しみながら身につけられるよう、身近な言葉などを使用し、工夫されている。</p>

種目(音楽一般)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
27 教芸	<p>(内容の選択)</p> <p>○各教材に、その教材を用いてどのような学習をするのが明示され、生徒にとっても明確な学習の目当てが持てるように配慮されている。</p> <p>○ゲーム等が取り入れられ楽典やリズムの基本基礎が楽しみながら身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○その教材における指導目標やねらいが観点別に整理されており、同時に学習指導要領の共通事項に示された「音楽を形作っている要素」についても明示されており、立体的に指導のポイントを確認しやすくなっている。</p> <p>○学習目標については生徒の意識喚起につながる位置に分野ごとに適切に表示されている。</p> <p>○時代に合った新鮮な楽曲の選定がなされ、生徒の心情に添って興味をたかめる教材となっている。</p> <p>○注釈や参考資料についてもその種類に応じて表記されており、様々な生徒の能力に応じたものになっている。</p> <p>○日本伝統芸能について、各芸能のつながりや歴史的内容等の説明がわかりやすい。</p> <p>○基本的な楽典の事項が簡潔に図表等にまとめられ、巻末に添えられている。</p> <p>○各地の民謡を多く配置し、地域性にとらわれず学習できる。</p> <p>○歌唱教材と鑑賞教材が分かれて掲載されている。</p> <p>◎知っている歌が多く採用されている印象がある。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各学年を通じて、我が国で長く歌われ四季の美しさを感じさせる歌がグラビア等を効果的に用い紹介されている。</p> <p>○歌唱教材と鑑賞教材が無理のない形で関連づけ、とりあげられている。</p> <p>○「深めよう！音楽」として、教科書に書き込む各領域のワークシートが配置され、グループワーク等の示唆もあり、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて有効な活動を取り入れている。</p> <p>○指導のねらいや教育内容と関連性の高い「音楽を形作っている要素」について適切な言語を使用して説明および例示されており、生徒の学習活動に効果的である。</p> <p>○QRコードによるWebサイト動画があり、情報化にも適している。</p> <p>○内容や構成が学年の成長に合わせて展開されている。</p> <p>◎みんなが知っている有名な人のメッセージが取り入れられている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○イラストや写真を用いて、音への感性に対する歴史的配慮や音楽を支える人達への配慮がわかりやすく示されている。</p> <p>○表紙は生徒の心情に添った、音楽づくりをイメージしやすいイラストで、音楽の授業における学びの姿勢を様々な視点で感じ取りやすいものである。</p> <p>○適切な読み仮名がつけられており、内容に集中して学習しやすくなっている。</p> <p>(表現)</p> <p>○説明文は簡潔で平易な表現が取られている。</p> <p>○イラストとグラビアのバランスもよく、見やすいレイアウトになっている。</p> <p>○全体的に明るく見やすい。</p> <p>○3つの学習内容(歌唱・創作・鑑賞)が色で分けられていて分かりやすい。</p> <p>○鑑賞教材のページ上部には、一目で生徒が理解できるようカラー印刷で見やすく時代区分が示されている。</p> <p>(印刷)</p> <p>◎糸中綴り方式を採用し、開きがよく耐久性がよい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○色覚特性に適応することを目指したデザイン</p> <p>○歌詞を写真中にレイアウトする場合も無地の部分に配置するなど特別支援教育の視点に立ったわかりやすいものである。</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○基本的な楽典の事項が、簡潔に図表等にまとめられ巻末に添えられている。</p> <p>○大判で見開きのしやすい判型である。譜面台に置いたり生徒が手に持って歌唱するのに適している。</p> <p>○楽器やリズムの基本を楽しみながら身につけられるよう工夫されている。</p> <p>○自宅学習がより深まるよう、QRコードが掲載されている。</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**音 楽 器 楽**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <p>○各編成別の合奏曲では、曲の難易度が示されており生徒の実態や特性に合わせて楽曲が選べるように配慮されている。</p> <p>○生徒の興味・関心に配慮し、リコーダーの練習曲や合奏では親しみやすい映画音楽やクラシックの作品が取り上げられている。</p> <p>○大型の写真を配置し、生徒の興味関心が高まるよう工夫されている。</p> <p>○さまざまなジャンルの楽曲が掲載され、生徒の興味・関心に配慮されている。</p> <p>○楽器を指定せず、生徒の実態に合わせて取り組めるよう配慮されている。</p> <p>○各楽器の基礎が記述やグラフィアを用い、訓細に説明されている。</p> <p>○和楽器の教材の楽曲中に用いられる奏法を写真を添えて説明し、視覚的な面からも演奏を助ける配慮がされている。</p> <p>○学習を見通せるよう、見開き毎に学びのねらいと、そのゴールとなるまとめの曲を示している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○随所に現在活躍中の演奏家の写真が用いられ、生徒の興味をひく配慮がされている。</p> <p>○和楽器の教材の楽曲中に用いられる奏法を写真を添えて説明し、視覚的な面からも演奏を助ける配慮がされている。</p> <p>○口唱歌が取り上げられてあり、和楽器についての深い学びや理解が深まる表記がなされている。QRコードによるWebサイト動画があり、情報化にも適している。</p> <p>○各練習曲のめあてが明示され、より深く学べるように配慮されている。</p> <p>○鑑賞曲と関連付け、楽曲が練習できるよう数多く掲載されている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○各楽器の基礎が記述やグラフィアを用いて、訓細に説明されている。</p> <p>○歴史的な経緯にも触れ、各地で見られる豊かなリズムについて紹介している。</p> <p>○各楽器の仕組みや奏法がわかりやすく解説され、写真等の配置もスッキリと見やすい。</p> <p>○リコーダーによる合奏では、伴奏楽譜を入れない形のものも多く、そのためゆったりと見やすい楽譜になっている。</p> <p>(表現)</p> <p>○カラフルで見た目が分かりやすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	(分冊・合冊)

種目(音 楽 器 楽)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に に向けた 授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
27 教芸	<p>(内容の選択)</p> <p>○基本的奏法に関しては、写真やイラストを多く用いわかりやすく解説している。</p> <p>○和楽器に関しては、生徒が興味・関心をもてるような話題を提供している。</p> <p>○合奏曲では、特に楽器を指定せず編成例をあげ、生徒の実態に合わせた取り組み方ができるように配慮されている。</p> <p>○学習内容として楽器別ではなく表現領域の「器楽」と「創作」に分けてねらいとともに「音楽を形作っている要素」が併記されており、めあての確認が容易にできる。</p> <p>○楽器演奏ができるだけでなく、その楽器演奏技能を習得することによって学ぶべき内容や、具体的学習活動などがわかりやすくなっている。</p> <p>○学習指導要領に示された資質○能力の三つの柱も同時に示され、見通しが立てやすい内容である。</p> <p>○学校で取り扱うことの多いアルトリコーダーを最初に取り上げ、生徒の実態に合わせた取り組み方ができるように配慮されている。</p> <p>○和楽器に関しては、「演奏のポイント」や「弾いてみよう」などのコラムを設け、生徒が興味・関心が持てるように配慮されている。</p> <p>○アンサンブル曲が多く掲載されている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各楽器の冒頭のページで、楽器の写真を大きく扱い、楽器への興味・関心が持てるように配慮されている。</p> <p>○学校で取り扱うことの多いアルトリコーダーやギターを最初に取り上げ、ついで和楽器を取り扱う配列にしている。</p> <p>○深めよう！音楽」として、対話的な学習を進めたり、より発展的な深い学びに導く専門的内容も示されている。</p> <p>○奏法に関しても細かい表記がなされており、主体的に学びを深められる内容になっている。QRコードによるWebサイト動画があり、情報化にも適している。</p> <p>○発展的な学習など、より深く理解できるように配慮されている。</p> <p>○リコーダーでは各曲のめあてが明示され、表現の工夫等、深められるよう配慮されている。</p> <p>○鑑賞曲と関連付け、楽曲が練習できるように配慮され、短い旋律等掲載されている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○冒頭グラビアページの発展的な学習で、楽器制作者の音や音楽への思いを取り上げ、楽器に対する興味・関心をさらに深める配慮がされている。</p> <p>○具体的学びが可能なように、写真が細かくのせられている。</p> <p>○歌詞を写真中にレイアウトする場合も無地の部分に配置するなど特別支援教育の視点に立ったわかりやすいものである。</p> <p>○各楽器がわかりやすく解説され、写真やイラストも効果的に配慮されている。</p> <p>(印刷)</p> <p>○糸中綴り方式を採用し、開きがよく耐久性がよい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○色覚特性に適応することを目指したデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○全ページに多色刷りが用いられ、レイアウトも全体を通じて統一感がある。</p> <p>○大判で見開きのしやすい判型である。譜面台に置いたり生徒が手に持って歌唱するのに適している。</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**美 術**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
9 開隆堂	<p>(内容の選択)</p> <p>○参考作品や注釈が充実していて、生徒が幅広い美術作品に触れることができる。</p> <p>○絵や写真が大きく掲載されていて、見やすい。</p> <p>○単元毎に「三つの観点」ごとに目標が表記されている。また、他教科や道徳とのつながりについても表記されているので、美術が生活や社会にもたらす役割なども学べる。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○鑑賞の学習の進め方などを示してあるので、とっかかりがつかめない生徒にとっては学習を進める手助けになると思う。</p> <p>○QRコードは毎ページごとにある。デジタルコンテンツで教科書には載っていない作者についてなどの追加説明などがある。美術と暮らしに関係するページもありキャリア教育に活かせる内容になっている。</p> <p>○いろいろな分野において参考作品が多く載っていて、生徒が幅広い美術作品に触れることができる。</p> <p>○他教科とのつながりが記載されている。</p> <p>◎描き方のヒントがあり、学びの特性を持つ生徒や描くことを苦手とする生徒にとっても有効である。</p>	<p>(表記)</p> <p>○全体的に写真の量は多い。</p> <p>○色彩の単元では、少数派色覚の生徒に配慮した内容になっている。</p> <p>○作品の原寸大のページは少ないが、たくさんの作品を掲載している。</p> <p>○QRコードはほぼ毎ページにあり、デジタルコンテンツで作者についてなどの追加解説があり、内容も見やすい。</p> <p>○拡大された作品の上に重なるように元の全体図の作品の画像がある。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○デジタル教科書がある。</p>

種目(美 術)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
38 光村	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒作品とプロの作品が半分ずつくらい掲載されている。 ○プロによる作品が大きい図版で見られるような構成になっている。 ○絵画・彫刻・デザイン工芸などの分野の内容が幅広く扱われている。 ○制作過程が写真付きで示されているものが多く、第1学年の生徒たちの理解を幅広く深め、創作意欲を引き出すのに適切である。 ○個人の制作過程を見せてもらっているような標記の仕方が良い。 ○単元毎に目標について表記されており、生徒が理解しやすい言葉で書かれている。 ○「絵や彫刻、デザインと工芸」についても分かりやすく表記されている。 ○道徳とのつながりについても表記がされている。 ○技法の名前や説明だけでなく、その技法を使い実際に作品を発表している作家について、作品についても書かれているため鑑賞にも活用できる。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発想、構想の手立てが作品例とともに示されており、生徒が主題を導き出す流れがイメージしやすい。 ○制作過程も同様に示されているので、自分で確認しながら制作できる。 ○鑑賞と表現を行き来するような構成になっているので、両分野をつなげながら学ぶことができる。 ○制作や鑑賞で注目すべきポイントが丁寧に示されている。 ○デジタルコンテンツでは作品を360°鑑賞できる内容になっており、立体作品をより深く鑑賞できる。 ◎「美術で学ぶこと」や「みんなの工夫」をみて、具体的に描くポイントが分かる 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○版画などは本物に近い質感で印刷されているページが設けられ、手触りや質感など、手に取った時の感覚をイメージしながら鑑賞できるため深い学びにつながる。 ○道徳科と連携した目標も表記されているので、授業の中で学習させやすいと感じる。 ○日本美術の作品ページは紙の質感を変えるなどして手触りを楽しめる。 ○「最後の晚餐」のページにはトレーシングペーパーが付属されており、透視図法などを教科書に書き込みながら学べる。印刷は鮮明。 ○作品の拡大画像に合わせて紙の種類が変えてあるため、色や実物の質感など鑑賞する中でも作品の想像がしやすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント <p>(カラーデザイン))</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書全てのページに、専門家の校閲を受けた。 ○図版と図版の間を開けたり、経線を引いたりして、境界を明確に区別できるようにした <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○QRコードから動画等のコンテンツを見ることができるので、生徒にICT端末がいきわたると効果的に活用できると思われる。 ○手のデッサンの制作のヒントとして、骨格を捉えることを入れていただいていたので良かった。

種目(美 術)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に に向けた 授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
116 日文	<p>(内容の選択)</p> <p>○美術史上の作品以外に身近なものを取り上げた内容が多く、指導要領の改訂を強く意識した内容になっている。</p> <p>○作品を実際に使っていたり、人の気配を感じる写真が多く採用されているので、美術をより身近なものとして捉えられるような工夫がみられる。</p> <p>○絵や写真が大きく、たくさん掲載されているので、生徒が様々な分野に興味を持ってみてくれそうな教科書である。</p> <p>○2・3年生の教科書が上・下に分かれているので、各分野について理解を深めるのに有効だと感じた。</p> <p>○単元毎に「三つの観点」ごとに目標が表記されている。最初のページに教科書の見方について解説されているので、生徒が使いやすい。</p> <p>○作品作りのアイデアのヒントを得やすい内容が充実している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○学びの目標が細かく記載されているので、注目すべきところ、意識すべきところが生徒に理解しやすい。</p> <p>○気づきを促す吹き出しによって、生徒が疑問を持ち考えながら学習できる。</p> <p>○プロの作家が発想、構想刷るときの流れが掲載されているので、生徒が主題を見つける際にアイデアの広げ方などをイメージしやすい。</p> <p>○現在活躍されている歌手や俳優の方が美術作品についてのコメントを寄せていて、生徒たちにも鑑賞で話し合ったり、自分の意見を出す手掛かりになると感じた。</p> <p>○教科書を実際に折って屏風を学べる等、日本美術について学びやすい。</p> <p>○有名な資料が多くワクワクする。芸術が楽しいことが伝わる。</p>	<p>(表記)</p> <p>○原寸大の図版が充実している。生徒同世代が写真使用に多く含まれるので、美術との関わりを意識しやすい。</p> <p>○フォントや色遣いが多様で、生徒が興味をもちやすくなっている。</p> <p>○表紙が印刷も美しく、中のページも写真や図が大きく掲載されていて、大きめのサイズの教科書のいい点だと感じました。</p> <p>○教科書を実際に折って屏風を学べるページなどがある。図や写真が大きめに構成されている。</p> <p>(表現)</p> <p>○作品の大きな写真が多く作品は見やすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○三冊になっている。</p>

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**保 健 ・ 体 育**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○毎単元に「学習課題」や「見つける」で実生活を想起させる課題を掲示し、学習への関心、意欲を高める工夫がされている。</p> <p>○巻末資料で深い内容の記述があり、生徒の興味関心を引き出す工夫がされている。</p> <p>○実際の写真よりイラストの方が多く印象がある。</p> <p>○単元ごとに学習の流れが示されており、流れがつかみやすい。</p> <p>◎熱中症やアレルギーについて比較的充実している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○単元の最後に「活用する」「広げる」という中学生から見ても、まとめて活用することが分かりやすく提案されており、主体的に学んだ対話をして深めようと記載があるので、授業でも取り組みやすい。</p> <p>○Dマークを設け、学習内容に関連する動画や資料を用いて、インターネットを使った学習ができる。</p> <p>○キーワードの解説を巻末に示している。</p>	<p>(表記)</p> <p>○資料として、イラストやグラフ、データが豊富に記載されており、視覚的に見やすい工夫がされている。生徒が興味持つ内容となっている。</p> <p>(表現)</p> <p>○色使いが非常に優しく見やすいレイアウトになっている。</p> <p>○本文と資料の区切りがはっきりしており、各単元の見開きページとして見ても見やすくわかりやすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント使用【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	(分冊・合冊)
4 大日本	<p>(内容の選択)</p> <p>○単元によって「学びを活かそう」で学習の振り返りをさせ、さらに「キーワード」による言葉の掲示をすることで、今後の生活に生かす課題が課題が出されている。</p> <p>○各単元の内容量、特に文章量が少なく、物足りなさを感じる。その分、図表やイラストでの説明が多くなっている。</p> <p>○心肺蘇生法について、写真付きで、非常にわかりやすく説明をしている。</p> <p>◎熱中症について比較的充実している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○「資料」「学びを活かそう」の中で、実習や調査の実施のために、記録表の掲載やその手順を写真・イラストで示し、体験的な学習の実施のための工夫がされている。</p> <p>○各章ごとに、「章末資料」と「学びを活かそう」「章の学習のまとめ」がある。</p> <p>○ミニ知識が紹介されている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○ページの最下部に「ミニ知識」として関連した情報を紹介している。</p> <p>○イラストや図表が多く、「ミニ知識」などを活用して中学生の興味を引くものも多く感じる。</p> <p>(表現)</p> <p>○重要語句がはっきりとしており、視覚的に学んでいることが分かりやすい</p> <p>○見開きページの色使いや重要語句の太字が多く、視覚的にこの単元は何を学習しているのかははっきりとしており、見やすい。</p> <p>◎色鮮やかで見やすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント採用【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザインに配慮</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	(分冊・合冊)

種目(保 健 ・ 体 育)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
50 大修館	<p>(内容の選択)</p> <p>○単元ごとの内容量として読みごたえがあり、各単元での量のバラつきもあまりなく、適量かと思う。</p> <p>○単元ごとのコラムも身近な事象から有名な人の体験談等もあり、中学生の興味を引くものが多いと感じた。</p> <p>○各章、小単元の学習は必要かつ十分なものを取り上げ、資料や知識は過多にならないよう、発達段階と学年に応じて精選されている。</p> <p>◎喫煙のことが比較的多く扱っている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各単元の最後に「学習のまとめ」があり、主体的に考えさせ深めるものや、対話で学習をまとめるものがあり、まとめが多く授業で活用しやすい。</p> <p>○課題解決型学習によって、自ずと保健及び体育に関する知識を身に付けることができるようにしている。</p> <p>○資料や章末にまとめがあり、生徒が振り返りをしやすい。</p>	<p>(表記)</p> <p>○ページの最下部にweb保健情報館やほり下げるなどの興味を引く工夫がされている。</p> <p>○資料が豊富で見やすい。</p> <p>(表現)</p> <p>○本文と資料の区切りがはっきりしており、各単元の見開きページとしても見やすくて分かりやすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	(分冊・合冊)
224 学研	<p>(内容の選択)</p> <p>○単元ごとの内容量として読みごたえがあり、各単元の量のバラつきもあまりなく、適量かと思う。中学生に分かりやすい表現も多い印象。</p> <p>○各章の最後に「章のまとめ」の問題が設けられており、基礎、基本の定着に活用できる。</p> <p>○学年のまとめがあり、2段階構成で振り返りと新たな学びや生活実践への展望を確認することができる。</p> <p>◎アレルギーについて比較的充実している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各単元の最後に考えをまとめたり、考えを表現しようというような発問がある。</p> <p>○学習の目標から「課題をつかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」という流れで、学習活動への関心を高める工夫がされている。</p> <p>○「探求しよう」では生徒の関心が高まるような工夫がみられる。</p>	<p>(表記)</p> <p>(表現)</p> <p>○ブロック単位のデザインで見える順序などをわかりやすくしてある。</p> <p>○作業課題は本文と明確に区分できるように工夫されている。</p> <p>○表現が中学生にとって分かりやすく工夫されている印象を受ける。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○環境に配慮したインキ使用</p>	(分冊・合冊)

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**技 術**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○時代に即した資料が多く使われている。</p> <p>○技術の見方・考え方のつながりを意識した構成になっている。</p> <p>○内容的に単元別の色分けがなされており、開くときに必要内容を引き出しやすい。</p> <p>◎情報モラル教育について充実している。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○問題解決の流れが丁寧に示されている。</p> <p>○「問題解決カード」があり、学習の進め方、学び方がわかりやすく示されている。</p> <p>○予測できない未来に対し、自らが主体的に問題を見だし、柔軟に問題解決に取り組むことができる内容である。</p> <p>○「問題の発見と課題の設定」の場面が全編に入っている。</p> <p>○考えや意見を整理する手段として、フィッシュボーンや5W1Hなどの思考ツールが見開きページで紹介されている。</p> <p>○時代に即した資料が多く使われている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○写真による資料提示が多く身近に感じる。</p> <p>○イラストや図解で説明を焦点化したり、キャラクターを登場させて生徒に考えさせる工夫をしたりしている。</p> <p>○情報量が多い分、字は細かくなっている。</p> <p>(表現)</p> <p>○単元のページを開かなくても、よく見える色分けがなされており、必要内容を引き出しやすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○AB版と大判である。</p> <p>○教科書の巻頭等に記載したURLや二次元コードなどを使って、DマークコンテンツリストのWebページにアクセスできるようになっている。</p>

種目(技 術)

発行者の 番号・略称	観点 内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
6 教図	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本体巻末に4部のワークシートが綴じられている。 ○未来の社会像「Society5.0」や、SDGsについて取り上げられている。 ○社会の発展と技術について、自ら考察できる内容である。 ○評価の三観点に対応した指導計画がたてやすい。 ○生徒がおもしろそう、できそうと思える実習題材が多い。 ○本体巻末に4部のワークシートが綴じられている。 ○政策題材が数多く取り上げられている。 ○職業観、勤労観を重んじて、主体的に社会の形成に参画できる力がつくようになっている。 ◎情報モラル教育を取り扱っている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指導と評価の一体化の工夫がある。 ○安全教育、環境教育が充実している。 ○社会とのつながりを意識づけることができる内容である。 ○伝統と文化を尊重し、国際社会でも通じる力を身につけられるような内容である。 ○資料的な内容はもちろん、作業を補足する資料が大変多い。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各編成の導入ページに見開き写真が採用されている。 ○写真による資料提示が多く身近に感じる。 ○イラストや図解で説明を焦点化したり、キャラクターを登場させて生徒に考えさせる工夫をしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインの考えに基づいて編集 (インキ) ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○別冊には実習の基礎技能等がわかりやすく標記されている。 ○別冊 技術ハンドブックが付属しているので、別途資料集などの購入の必要がなくなる。

種目(**技 術**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
9 開隆堂	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動が多い。 ○「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」で構成され、系統的な学習が進められる。 ○実用例が多い。 ◎情報モラル教育を取り扱っている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活や社会につながる問題解決における、問題の発見や課題の設定で、どのように技術の「見方・考え方」をはたらかせ、実習に生かしていくのかを、具体例に示している。 ○自分たちが取り組む問題解決が、社会とどのようにつながっているかを示すことで、「見方・考え方」を生活や社会で生かそうとする態度を養う内容である。 ○応用・発展できる参考や資料が豊富。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各編成の導入ページに見開き写真が採用されている。 ○イラストや図解で説明を焦点化したり、キャラクターを登場させて生徒に考えさせる工夫をしたりしている。 ○写真による資料提示が多く身近に感じる。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザインの視点から、見出しが整理されている。 ○単語が途中で改行されないようにすることで単語を認識しやすくしてある。 ◎挿絵・写真・図表等のレイアウトが優れていて見やすい。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さまざまなUDフォントが多用されている。 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルの視点から、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒が見やすくなるようなデザイン <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○AB判と大判である。 ○QRコンテンツが充実している。

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**家庭**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○特に被服分野ではミシンの使い方の説明が丁寧である。</p> <p>○ページ下部に「せいかつメモ」として、学習内容を深める資料が書かれている。</p> <p>○他教科とおおまかな内容の関連が示されている。</p> <p>○「高齢者との関わり方」「蒸す調理」「クレジットカード」など新しい内容も具体例を示しながら詳しく取り上げられている。</p> <p>◎幼児について最後に扱われている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○自分の考えを書き込む欄が設けられているあり、主体的に考え取り組むため工夫がある。</p> <p>○单元ごとに、主体的・対話的な学びのための課題提起がある。</p> <p>○章の最後に学習のまとめがあり、大切な用語があげてあったり、学習を振り返ろう、学習したことを確かめよう、生活に生かそうと、ポイントを記述できるようになっている。</p> <p>○各单元ごとに目標が示され、それに対応する自己評価欄がある。</p> <p>○編ごとに「学習のまとめ」として重要な用語一覧や、自己評価、確かめ問題がある。</p> <p>○Dマーク掲載しインターネットを活用した学習ができるようにしている。</p>	<p>(表記)</p> <p>○本文と資料の関係を関連付ける表記が、文の途中に含まれている。</p> <p>○リンクとしてつながりのあるページがしめされている。目標が書かれていたり、キーワードがあったり、理解しやすいように工夫されている。</p> <p>○ページ右下にパラパラ漫画が記載されている。</p> <p>○実物の写真や図を使用し、手順等を示している。</p> <p>○編ごとに色分けされている。また製本小口は章ごとに、さらに色分けされている。</p> <p>○視覚的に理解を深められる資料が多い。</p> <p>○1ページあたりに記載されている本文や資料などの情報量が多い。</p> <p>(表現)</p> <p>○キーワードとなる語句は、太字で示されていて見やすい。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>○本文は明朝体を採用し、重要語句や図の説明等にユニバーサルフォントを採用している。</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>○写真やイラストは、淡い色目に統一されていて目にやさしい。</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○カラーAB判</p> <p>○巻末に防災・減災手帳や子どもの視界体験眼鏡などの切り取り教材がついている。</p> <p>○1冊の重量は600gである。</p>

種目(家 庭)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
6 教図	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特に、食生活分野では、食品とその概量が写真で示され、理解を助ける。 ○食品成分表が食品群ごとに色別で示されている。 ○消費生活分野において、SDGsを大きく見開きで取り上げ、自分の考えを記入する欄が設けられている。 ○図やグラフ、写真やイラストなど、視覚でとらえる内容が多い。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ロールプレイングを用いて学習理解を深める箇所が随所にみられる。 ○自分の考えを发表或し、作品を作るなどの自主的・自発的な学びを助ける具体的な記載がある。 ○単元ごとにめあてが示され、それに対応する3A・B・C自己評価欄が設けられている。 ○編末に観点別の確かめ問題がある。 ○QRコードを読み取ると、学習内容の理解を助ける動画が視聴できる。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本文と資料の関係を関連付ける表記が、文の途中に含まれている。 ○教科書のQRコードを読み込み、動画で手順がわかりやすく説明されていたり、参考資料を見ることができる。 ○さまざまなマークがあり、わかりやすく示されている。 ○カラーイラストや、カラー写真が充実している。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○製本小口は編ごとに色分けされている。 ○本文は明朝体を採用し、重要語句や図の説明等に別のフォントを採用している。 ○重要語句は青字である。ルビの大きさは、まちまちである。 <p>(印刷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3年間汚れにくく長持ちするよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインの考えに基づいて編集 ○文字が大きく、行間が広めで読みやすい。 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーAB判 ○巻末に食品シールがついている。 ○1冊の重量は630gである。

種目(家 庭)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
9 開隆堂	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元ごとに目標が示されており、それに対応する振り返りを具体的に記述できる欄が設けられている。 ○編末に「学習のまとめ」として確かめ問題や、話し合いのテーマが記載されている。 ○学習内容を発展させる実験の例が具体的に示され、生徒の興味関心を引く。 ○参考資料や、「先輩からのエール」という学習を深める資料が随所に掲載されている。 ○「SDGs」や「食品ロス」「プラスチックごみ問題」が大きく取り上げられ、見方・考え方を養うことができるきっかけの提示がされている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元ごとに、話し合い活動や実生活に生かし学習を深めるための具体的な記載がある。 ○章末に調べ学習や発表の題材が具体的に示されており、主体的・対話的な学習を助ける。 ○他教科とおおまかな内容の関連が示されている。 ○単元の終わりにふり返りや生活に生かそう、学習のまとめがある。 ○主体的、対話的、深い学びというプロセスで学習を進める様になっている。 ○単元ごとに「生活にいかそう」という欄が設けられ、話し合い活動に利用することができる。 ○ページ下部に学習内容を深める「豆知識」が記載されている。 ○QRコードが記載され、学習の理解を助ける動画が視聴できる。 ○6つの食品群のページに、食品を用いた実験が載っていて、子どもたちの関心を引きやすい。 ○授業内に短時間でできる「やってみよう」がたくさんある。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各ページに写真資料があり、本文も充実している。 ○いろいろなマークがあり、学習をガイド出来るようになっている。 ○本文と資料の関係を関連付ける表記が、文末に含まれている。 ○ページ右上に学習内容と関連した写真が小さく掲載されている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○編ごとに色分けされている。 ○各ページに使われている色に統一感がある。 ○重要語句は黒色の太字である。 ○ルビの大きさがそろっている。 <p>○巻末に防災教育にかかわる折こみがついている。</p>	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインフォントを採用している。 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサル視点から、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒が見やすくなるようなデザイン <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーAB判 ○巻末に災害についてのイラストつき資料がついている。 ○1冊の重量は570gである。 ○クリアファイルカバーがついている。

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**英 語**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○SDGsを踏まえた内容が掲載されている。</p> <p>○小学校で学んだ「表現」を使って「聞く」「話す」活動から授業に入るよう構成されている。</p> <p>○小中高を貫く独自のCAN-DOリストに基づいて、段階的・系統的に学習が進められるよう、3年間の学習内容が構成されている</p> <p>○前学年での既習事項を振り返るUnit 0が各学年で設定されている。</p> <p>○1年1学期分は教科書に4線で見本があり、4線の幅も書きやすいよう工夫されている。</p> <p>○3年生ではディベート活動が取り上げられている。</p> <p>○日常生活にかかわる身近な話題や、各国の文化、社会情勢など、多岐にわたる内容が取り上げられている。</p> <p>○各単元の文章量が多く、言語活動も豊富に設定されており、指導者が取捨選択する場合も想定される。</p> <p>○難易度が少し高いように感じる。</p> <p>◎4技能5領域(聞くこと、話すこと「やり取り」、話すこと「発表」、読むこと、書くこと)のバランスが非常に良い。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○3年間を見通したCAN-DOリストが巻末にまとめて掲載されており、目的を意識して、各言語活動に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>○Stage Activityで、話すこと(やりとり)の活動が設けられている。</p> <p>○書くことの活動も含め、全体的に言語活動が豊富に設定されている。</p> <p>○QRコードの読み取りで、本文と新出単語の音声教材を使用することができる。</p> <p>○Unit本文の前に、文法の「目的・場面・状況」を表す音と映像を見ることができる。</p> <p>○Grammar for Communicationでは、丁寧に文法を解説し、何度でも見直して自学自習できるようにしている。</p> <p>○小学校で学んだ「表現」を使って、「聞く」「話す」活動から授業に入る構成になっている。</p> <p>○各ページにコミュニケーションの題材がある</p> <p>◎クラスルームイングリッシュの例示がある。</p>	<p>(表記)</p> <p>○図、イラストなどが見やすい。</p> <p>◎小学校と同じ構成で同じ記号を使っている。</p> <p>○小学校で既習の単語がページの足元についている。</p> <p>◎目次の中に何を学ぶかということが書いていて分かりやすい。</p> <p>(表現)</p> <p>○学年によって、主体となるフォント(字体)を変えている。</p> <p>○文法のまとめが、見開き2ページで他社より大きい扱いで分かりやすい。</p> <p>(印刷・製本)</p> <p>○教科書のサイズが大きくなっているため、1ページの内容がゆったりみられる。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○A4版である。最もサイズが大きい。</p>

種目(英 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
9 開隆堂	<p>(内容の選択)</p> <p>○SDGsに関連した題材が豊富に取り上げられている。 1年生では世界の果ての通学路、交通安全支援、2年生では自然の中で生きる動物、職場体験、3年生ではチョコレートの陰に隠れた児童労働、マララ・ユスフザイ、アメリカ手話等について取り上げられている。</p> <p>○単元がScenes、Think、Retell、Interactの4つのステップから構成されており、それぞれ異なる場面・文脈の中で新出表現の理解を深めることができるようになっている。</p> <p>○Thinkでは、「まとまりのある英文」により長文を速く読むことに慣れ、「推量発問」により思考力を鍛えることができる。</p> <p>○Readingでは、本文には直接書かれていない情報を読み取ったり、題材について自ら考えたりといった設問により能動的に読む姿勢を育てよう工夫されている。</p> <p>◎場面ごとの単元設定になっており、それぞれの単元でどんなことができるようになるのか、目標設定しやすい。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○パフォーマンス活動Our Projectが3年間を通じて8か所配置されており、場面や内容が段階に協働学習できるようになっている。</p> <p>○Scenesの中のStepsではマッピング、言いかえ、ディスカッション等をおして、アウトプットの技能を身につける設定がある。</p> <p>○理解力と表現力を高める活動Retellが設定されている。Interactでは、意見を述べ合う活動が設定されている。</p> <p>○Interactでは、「ペットにするならどんな動物がよいと思いますか(2年)」等、必然性のある場面・トピックが設定されており、スムーズなやり取りができるようになっている。</p> <p>○Interactのページでは、新学習指導要領に則って、生徒同士のやりとりや発表する機会を設けられている。</p> <p>○QRコードにより、家庭でもアニメーションや音声の確認を行うことができる。</p> <p>○様々な場面がアニメーション化されており、内容把握の手がかりとなっている。</p> <p>○各学年巻末にアクションカードが付き、ゲームケー式で基本動詞が会得できる工夫がある。</p> <p>◎クラスルームイングリッシュの例示がある。</p>	<p>(表記)</p> <p>○1年生の巻末辞書で、小学校で学んだ単語が別になっている。</p> <p>○イラスト、写真などが豊富で、状況をイメージしやすい。</p> <p>○それぞれのページの目標がはっきりしている。</p> <p>(表現)</p> <p>○現代風のイラストが多く、親しみがもてる。状況をイメージしやすい。</p> <p>(印刷・製本)</p>	<p>(フォント)</p> <p>○小学校英語の教科書でも使われている手書き文字に近い書体で書かれている。</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルの配慮</p> <p>※特別支援教育の視点から、書かれている内容が読み取りやすくなるように配慮</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○B5変型判である。</p> <p>○デジタル教書では、弱視などの生徒も安心して学べるように、色の反転機能や、教科書紙面をすべて読み上げる読み上げ機能が入っている。</p> <p>○アクションカード(絵と英語表現のカード)が付属している。</p>

種目(英 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
15 三省堂	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元の最初のページにそこで学ぶ言語材料が示されている。 ○外国や日本の文化、平和、人種差別等、幅広い題材が使われている。 ○get, get plus, use, readと基本から発展に進む内容になっている。 ○アクティビティなどが豊富。 ○読み物教材では、大切な文法事項が適切に入っている。 ○題材が多様性があり、興味を持たせやすい ○生徒の興味関心を高めるよう楽屋偉人の名言が多く扱われている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○projectでは自分の考えを生かしやすい、身近なテーマやトピックが使われている。 ○文法のまとめのページでそれまでに学んだ文法事項をまとめて振り返ることができる。 ○学校生活や行事を紹介するメールを書くなど身近な事柄について各作業が自主的な活動と結びつきやすい。 ○クラスやグループでの協働作業を行う活動が設定されている。 ○話す活動は、「発表」を中心に組み立てられている。 ○3学年で170か所以上にQRコードがついており、本文の音声や動画など学びを深めるためのデジタルコンテンツが用意されている。 ○1年で扱う題材は、イギリス、アメリカ、日本文化と続いて扱い、文化の違いについて考えられる構成となっている。 ○3年生では、平和、人権がテーマで学びがいがある。 ◎クラスルームイングリッシュの例示がある。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○漢字、かなづかい、記号などの表記は見やすいよう工夫されている。 ○ゴシック系フォントが多く使われている。 ○1年生は手書きに近いフォント使用 ○本文等の行間を広くとられている。 ○挿絵が増え、英語が苦手な生徒も親しみをもって取り組めると思う。 ○挿絵が増えて英語が苦手な性とも親しみを持って取り組めると思う (印刷・製本) ○印刷が濃く、鮮明に印字されている。 ○丈夫な用紙を使用している。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 (カラーデザイン) ○カラーユニバーサルデザイン (インキ) ○植物油インキ【ロゴ有】 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A4変形版である。

種目(英 語)

発行者の 番号・略称	観点 内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校での学習内容との連携から、過去形や現在分詞が早い時期で学習内容で取り上げられている。 ○本文の話題は環境や動物、世界の文化や取り組みなど、生徒が興味をもちやすい内容で多様は内容でまとめられている。 ○学習の仕方や巻末ページでは品詞や種類別で単語がまとめられており、生徒が自主的に学習しやすいようになっている。 ○ポイント文法やレッスン事の文法をまとめたページにそれぞれ説明文章がある。 ○本文の表現に日常会話で使う表現が多く含まれている。 ○本文の書き方が登場人物のせりふ形式になっている。 ○日本の偉人についての長文があることで、日本の歴史や文化の理解が深まる。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1年では小学校の既習表現を実際に使うようにしたアクティビティや対話活動が多く用意されている。 ○対話活動をさせるところでは例文が多く提示されており、使える表現を示している。 ○本文には日常会話で使う表現が多く使われており、なじみやすい会話になっている。 ○各セクションごとに自分の考えや意見を一分程度で書く活動が設定されている。 ○単元ごとの練習問題ページでは、書く活動が多く組み込まれている。 ○教科書本文はQRコードの読み取りで、音声で聞ける。 ○巻末に暗記用透明シートがあり、自主学习に役立つページがある。 ○巻末にCAN-DOリストがついていて、自己評価できる。 ○小学校英語の復習をリスニングやゲームなどの活動を通して中学校英語に接続する構成になっている。 ◎クラスルームイングリッシュの例示が、絵と例文を離して書いている。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本文に関するイラストだけでなく、実際の様子が写真で多く提示されている。 ○1年の前半は、本文も会話表現主体に構成されている。 ○暗記用の透明シートが付属している。 ○音読の回数チェックがついている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1年の前半は小学校で使われている書体が使われており、後半になるにつれて、一般的に雑誌や読み物で使われている書体になっている。 ○落ち着いた配色で構成されている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A4変形版である。

種目(英 語)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
38 光村	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校生活、平和問題、外国の文化、最新技術、環境問題など、幅広い題材が取り上げられている。 ○旅行をテーマにした、生徒が興味をもつ内容が比較的大きく扱われている。 ○「職業診断」のテーマで、キャリア教育が取り上げられている。 ○各レッスンごとにふりかえりコーナーがあり、巻末のCAN-DOリストとリンクしている。 ○内容が実用的で実践的な内容が豊富である。 ○1ページあたりの情報が多い ○QRコードからアクセスする音声や映像によって、自ら学ぶ新しい学習方法を提案している。 ○SDGsを踏まえた内容が掲載されている。 ○本文を読む飽とあとで簡単な設問が用意されており、ポイントに注意して本文読解を行える。 ○一年生最初にフォニックスのページがある。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「Let's Talk!」という学校生活や家庭でのトピックで即興のやり取りができる教材が、各学年の巻末に付属している。 ○巻頭に学年目標、巻末にCAN-DO Listが示されている。 ○巻末に帯教材として使えるLet's Talkがあり、【やりとり】の活動を広げるヒントが示されている。 ○Active WORDSとして、気持ちや状態を表す語彙、感想や印象を表す語彙、発想を広げる語彙などがまとめられている。 ○本文とリスニング問題に関してQRコードの読み取りで音声聞ける。自宅で音声教材などを再生できる。 ○帯教材と小教材の活用で総合的な英語の力を身に付けられるようになっている。 ○実社会に即した教材を豊富に取り揃えており、英語の力をつけながら世界を広げ、多様な見方・考え方を育てられる。 ○生徒が活動できる内容が多い。 ○レッスンごとにアクティビティのページが用意されている。 ○各学年の巻末に、ペアワークで会話するための小冊子がついている。 ○クラスルームイングリッシュの例示がある。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1年と2年及び3年と、英語の書体を変えて、小学校からの移行が円滑に行えるように工夫されている。 ○アイコンやマークを用いた説明がわかりやすい。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色覚特性のある児童生徒に対し、色+図形で識別できるよう配慮されている。 ○各ページごとのレイアウトが見やすく、学習者が迷わず学習できる。 ○単元の導入を見開き2ページ使っている。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ (VEGETABLE OIL INK) 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A4変形版である。

種目(英 語)

発行者の 番号・略称	観点 内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
61 啓林館	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境問題、平和、自然、海外の文化等、幅広い題材を扱っている。 ○生徒になじみ深いアニメ等が取り上げられている。 ○「Targetのまとめ」として、言語材料をまとめて示すページがある。 ○英語のつづりと発音の関係をまとめて示すページがある。 ○SDGsを踏まえた内容が掲載されている。 ○短い会話文、Practice, Spek, Writeで単元が構成されている。 ○長めのリスニングは、Let's listenで練習する。 ○日本の伝統行事やノーマライゼーションを題材にしている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元で「話す」の観点到重きを置いた活動が設定されている。 ○各単元で主体的に自己表現をする活動が用意されている。 ○対話的にペアワークをする活動がある。 ○「聴く」より、「話す」「書く」の観点の内容が豊富である。 ○QRコードの読み取りで本文、進出単語の音声教材あり。進出単語ひとつずつ、個別にも再生できる。 ○魅力的な写真・イラストや単元末の資料ページ等が生徒たちの読解をサポートしている。 ○4技能をバランスよく扱うとともに、「話す」については「やりとり」と「発表」に分けて取り扱っている。 ◎クラスルームイングリッシュの例示がある。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○前置詞の意味を図で示すなど、語彙をわかりやすく工夫がなされている。 ○見やすい。 ○対話を行うときに参考にできる英語表現が豊富に示されている。 ○1年生の教科書では、ほとんどの英語表記がUDフォントになっている。 ○魅力的な写真、イラスト、単元末の資料ページ等が、生徒たちの読解をサポートしている。 ○ちびまるこちゃんやモアナなど、生徒が親しみを覚えそうなキャラクターを使っている。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報量が多すぎず、シンプルで取り組みやすいレイアウトになっている。 <p>(印刷・製本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○裏写りの少ない紙を使用している。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○MUD (メディア・ユニバーサル・デザイン) ※個人の特性にかかわらず、内容が伝わりやすい配色・デザインを使用 <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○A4変形版である。

令和3年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

種目(**道徳**)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
2 東書	<p>(内容の選択)</p> <p>○読み物だけでなく、新聞教材やマンガ教材、現在で活躍している人物のエピソードなど、多方面の工夫した教材があるので、生徒の興味関心を得やすく、授業が組み立てやすい。</p> <p>○28テーマを35時間で構成</p> <p>○伝統・文化やキャリア教育などに関する教材を多く取り上げている。</p> <p>○「生命尊重」と「いじめ問題」をユニット化されている。</p> <p>○教材が、内容項目の4つの視点のうち、どの視点に当てはまるのかが明確である。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○本文内に「アクション」など体験型学習ができる教材が準備されているのが良い。</p> <p>○主人公を自分と重ね合わせて、自分の日常をふり返ることのできる題材がそろっている。</p> <p>○話だけで完結するのではなく、関連する図書や記事の紹介があり、様々な考えに触れることができる。</p> <p>◎設問が「考えよう」(教材の中心発問)、「自分を見つめよう」(事故を振り返る一般化の質問)とシンプルで分かりやすい。</p>	<p>(表記)</p> <p>○心情円やp4c, 話し合いの手引きといった生徒の気持ちを可視化し、考えの整理を助ける教具を付属。「考え、議論する道徳」の授業を実現するための工夫がある。</p> <p>(表現)</p> <p>○表記・表現について適正である。</p> <p>(印刷)</p> <p>○想定・印刷が美しい。表紙も現代的で明るく、生徒の興味も引きやすいと思う。</p> <p>○印刷の具合も鮮明である。製本の材質も良い。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーユニバーサル)</p> <p>○全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○ホワイトボード用紙や心情円など、話し合いに使いやすい付録がある。</p> <p>○教科書の後ろにある学期を振り返るワークシートがある。</p> <p>○二次元コードを読み取り、表示されたメニュー画面から、コンテンツにアクセスできる。</p>

種目(道 徳)

発行者の 番号・略称 観点	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
17 教出	<p>(内容の選択)</p> <p>○イラストや写真資料などがバランスよく配置されている。</p> <p>単元ごとの資料もワークシートとして使えるものもあり、充実している。</p> <p>○キャリア教育、防災週間、音楽会、卒業式等、生活の実態や学校行事と関連した教材が多数ある。</p> <p>○内容が把握しやすい短めの教材もあり、多様な生徒に対応しやすい。</p> <p>○教材が、内容項目の4つの視点のうち、どの視点に当てはまるのかが明確である。</p> <p>○1年の教科書の「自分で決める」での部活の名前や内容が少し生々しい。</p> <p>○生徒の身近な問題や課題を取り上げているので、生徒の心に入り、指導も行いやすいと思う。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○「学びの道しるべ」や「やってみよう」を活用することで対話的な授業設定をすることができる。</p> <p>○導入として教材内容に応じた問いが設けられている。自分自身に振り返って考えることで、主体的な学びが得られる。</p> <p>○「やってみよう」では、役割演技や日常の体験を想起して話し合う活動がある。</p> <p>○いじめや差別のない社会について複数組み合わせたユニットをつくり、重層的に考え、深めていくことができるようにしている。</p> <p>○読むことだけに頼らない教材もあり、参加しやすい授業構成も準備されている。</p> <p>○体験的な学習が、単独の教材ではなく、教材の流れに組み込まれている。</p> <p>○強度に関係する人物の紹介などは、自分の地域だけでなく、ほかの地域にも関心が広がられるので良い。</p>	<p>(表記)</p> <p>○目次がテーマ別に分けられているものもあり、見やすかった。</p> <p>○実写の資料も多く、イメージが沸きやすい。</p> <p>(表現)</p> <p>○文字は大きく見やすい。</p> <p>○グラフ等の資料は、見分けやすい配色になっている。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン【ロゴ有】</p> <p>(インキ)</p> <p>○植物油インキ</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○教科書の後ろにある学期を振り返るワークシートがある。</p> <p>○一時間ごとの学習の記録ができる。学びを記録することで、生徒の成長を後押しする評価につなげることができる。</p> <p>○すべての都道府県から、様々な分野で活躍した人物の言葉を掲載している。他の教科の学習と関連させることができる。</p>

種目(道 徳)

発行者の 番号・略称	観点 内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
38 光村	<p>(内容の選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イラストや写真資料などの統一感があり、読みやすい内容となっている。 ○資料が豊富で丁寧である。 ○学年の目標に沿った内容である。 ○問題解決的な学習や、漫画を読んで考える教材など、さまざまな形態がある。 ○教材が、内容項目の4つの視点のうち、どの視点に当てはまるのかが明確である。 ○今考えておきたいテーマや心に響くテーマを題材にした教材がそろっている。 	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「広げよう」や「深めたいむ」を活用することで、主体的な学びができ、対話的な授業につなげることができる。 ○友達と話し合う中で自分にふり返ることのできる題材が多い。学びの記録を付けることによって、よりふり返る機会を多く持つ。 ○教材の最後に考えよう、見方を変えてなどのコーナーを設けてあり、何を学ぶのかがはっきりさせられている。 ○ヨシタケシンスケさんの「なんだろうなんだろう」のコーナーを設けることで、楽しみながら考えを深めることができる。 ○テーマ、考える視点があるので話し合いしやすそう。 	<p>(表記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○表記・表現について適正である。 ○中学校以上配当の常用漢字すべてに振り仮名を付けている。 ○注、挿絵や図表などが効果的に用いられていた。 ○生徒を教材に引き込むために、教科書紙面にQRコードを採用している。 <p>(表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色使い等が落ち着いていて読みやすい。 <p>(印刷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○印刷の具合も鮮明である。製本の材質も良い。 	<p>(フォント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UDフォント【ロゴ有】 <p>(カラーデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カラーユニバーサルデザイン <p>(インキ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○植物油インキ VEGETABLE OIL INK 【ロゴ有】 	<p>(分冊・合冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書の後ろに、毎時間振り返るワークシートがある。学期ごとにまとまっている。

種目(道 徳)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
116 日文	<p>(内容の選択)</p> <p>○「参考」のページやプラットフォームなどの資料が多く、臨機応変に活用しやすい。</p> <p>○いじめや社会的問題などをユニットを組んで配置している。</p> <p>○体験的な学習は1時間で無理なく終われる工夫がされている。</p> <p>○実在する人物等の話が多く、イメージがしやすい。さまざまなジャンルがあるので、興味がわきやすい。</p> <p>○平和教材やいじめに関する教材などで、生徒の身近な題材が扱われている。</p> <p>○「いのちの大切さ」「安全に生きる」「情報モラル」についても、全学年で系統的、発展的に学習できるようになっている。</p> <p>◎内容項目について、単元名のところで示しており、この教材で「何を考えるのか」ということがわかりやすい。</p> <p>◎子どもたちの観点で問題提起をした中で、学習できるようにしている。</p> <p>○定番の読み物教材と現代的な課題の教材のバランスがよいと思う。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○さまざまな意見を出し合える教材よりは、ある程度指導の方向性が見える教材が多いように感じる。</p> <p>○生徒の情報活用能力を育成するための教材が、取り組みやすく組み込まれている。</p> <p>○問題解決的な学習は、生徒が迷わず学習を進められるようにステップを明示。</p> <p>○対話が生まれるように、3つのステップで学習を進める構成になっている。</p> <p>○ユニットは3つの教材を通して1つのテーマを学習するように構成。多面的・多角的に考えるために工夫されている。</p> <p>○教科書とノートが連携していて、分かりやすいと思う。</p>	<p>(表記)</p> <p>○中学校で学習するすべての漢字に振り仮名がついている。</p> <p>○主要人物のイラストと名前が主題の下に明示されており、読みづらさを感じる生徒には助けになる。</p> <p>(表現)</p> <p>○イラストや写真は明るく美しいものが多い。</p> <p>○漫画、イラスト、写真などが多く取り入れられており、生徒が興味、関心を持ちやすいと思われる。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント【ロゴ有】</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザインに配慮</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○版型はA4で使いやすい。</p> <p>○道徳ノートも、自由度が以前のものより高く使いやすくなっている。</p> <p>○別冊ノートが、イラストつきのカラー印刷で、見やすく使いやすい。</p>

種目(道 徳)

発行者の 番号・略称 観点	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
224 学研	<p>(内容の選択)</p> <p>○選ばれている教材が概ね素晴らしい。</p> <p>○「掃除の神様・・・」から始まって中学生の生活の流れに合わせながらの教材選びになっている。</p> <p>○スポーツ選手の活躍の影にかけがえのない裏方さんがいることを各学年で紹介し、人の見方の深みを与えている。</p> <p>○3年の最後を杉原千畝や「亡き母への・・・」で終えるのも意味深い。</p> <p>○生徒の興味関心を引き出そうと工夫されている。(読み物だけでなく、マンガなどを題材として活用。)</p> <p>○様々な分野で活躍する人たちに関係する題材が取り扱われている。</p> <p>○現代的な諸課題(情報モラル、食育、防災等)についても扱われている。</p> <p>○教材が、内容項目の4つの視点のうち、どの視点に当てはまるのが明確である。</p> <p>○生命の尊さについては、各学年3本の教材を用意するほか、他の内容項目とともに考える教材も用意している。</p> <p>○情報モラルについて、各学年ごとに2教材準備。さらに、学年を通じて系統立てている。</p> <p>○扱っている記事に興味深いものが多い。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○各単元の最後にある☆「考えよう」の2つの問いがわかりやすい問いになっている。</p> <p>○各個人の考えをまとめる場合も、グループで討議する場合もこの「考えよう」の問いが道しるべになっている。</p> <p>○「マイプロフィール」「心の四季」「学びの記録」など生徒が主体的に取り組みやすい教材がそろっている。</p> <p>○「深めよう」には、教材中の問いに対して自分の考えを記入する書き込み欄がある。</p> <p>○思いや気づきを自由に記入できる「メモ欄」がある。</p> <p>○SDGsとキャリア教育について、全学年でユニット学習としている。</p> <p>○題名のそばに主題がかかれていないのは、先入観を生徒が持たなくてよいと思う。</p>	<p>(表記)</p> <p>○中学校で学習する漢字や固有名詞にふりがながついているので、学習状況に関わらず読み進めることができる。</p> <p>○絵や写真、図やグラフなどの読み物以外の素材で構成されている部分が多くある。</p> <p>○導入されている写真もインパクトのあるものが多い。</p> <p>(表現)</p> <p>○表紙や表紙裏ページ、目次のページと見やすい工夫が凝らされている。中でも分類別の目次のページがよく考えられている。</p> <p>○色合いもカラフルで、中学生の年代でも関心を引きやすいのではと思う。</p> <p>○本文にも写真やイラストがふんだんに取り入れられ、文章のみのページはない。</p>	<p>(フォント)</p> <p>○UDフォント</p> <p>○文字の大きさや行間に配慮され見やすい。</p> <p>(カラーデザイン)</p> <p>○カラーユニバーサルデザイン</p> <p>(インキ)</p> <p>○環境に配慮したインキ使用</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○巻末に「心の四季」「学びの記録」があり、生徒が自身の成長を振り返ることができる。評価の参考にもできる。</p> <p>○AB版で、挿し絵や写真、図版などが大きく見やすくなっている。</p>

種目(道 徳)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
232 廣あか つき	(内容の選択) ○教材は、1～3年と学年を追って、より考えを深められるように配列されている。 ○教材の最後に、内容項目に沿った先人や現代に活躍する人の名言が記載されている。 ○いじめ問題や情報モラル問題に関する教材を多く掲載し、多角的なものの見方からアプローチできるように教材が選ばれている。 ○読み物資料だけでなく資料にもとづいた発問が良かった。 ○資料のテーマが明確で生徒の頭に入っていやすいと思った。 ○学習の手引きや道徳ノートは、内容項目に関連する指導の色合いが強く、生徒の話し合いの方向性を誘導する可能性があると感じる。	(主体的・対話的で深い学び) ○道徳ノートには誠実・調和・礼儀・謙虚・規律・正義・家族を愛し・学校を愛し・規範意識などのテーマがストレートに並んでいる。 ○マザーテレサやマンデラやキングカズの記事は深い学びにつながると思う。 ○各教材にめあてをはっきりと明記し、学習の見通しを持たせている。 ○問題解決的な学習や体験的な学習を積極的に掲載している。 ○クラスで考えたり、話し合ったりするのに適した題材が多いように感じた。 ◎考えて話し合う内容が多い。	(表記) ○未習の漢字については、全てに振り仮名を付けている。 ○教科書と別冊がリンクしやすいように、互いの対応ページをきちんと示している。 (表現) ○文字の大きさ、書体は美しく見やすい。	(フォント) (カラーデザイン) ○CUD カラーユニバーサルデザイン (インキ) ○植物油インキ	(分冊・合冊) ○AB版で見やすい。 ○状況に応じた提示の仕方や、書くことで考えをふかめることを目的として、別冊のノートを採用している。 ○道徳ノートが別冊で付いていて使いやすい。

種目(道 徳)

観点 発行者の 番号・略称	内容の選択・程度	主体的・対話的で深い学びの実現に 向けた授業改善	表記・表現・印刷等	ユニバーサルデザイン	その他
233 日科	<p>(内容の選択)</p> <p>○実在の人物や出来事を取り扱った題材が多く、生徒自身が身近な事として考えられる内容になっている。</p> <p>○4つの内容を項目順に配置しており、各地域各学校の特色に合わせてカリキュラムを構成できる。</p> <p>○LINEを題材にした資料など生徒にとって、身近な内容の資料があり良いと思った。</p> <p>○教科書1年「大地―八田與一の夢」は、日本の植民地支配の歴史的背景を学習する必要がある。</p> <p>○オリジナル教材が豊富で、生徒が興味関心を持って授業に向き合える。</p> <p>○歴史的な事柄が多く題材に取り上げられている。</p>	<p>(主体的・対話的で深い学び)</p> <p>○実在の人物・出来事であるため、授業研究によって広がりをもたせ、対話的な授業設定をすることができる。</p> <p>○教材文の最後を「…」にすることで、自然と生徒が考え出せるという工夫が随所にある。</p> <p>○「考え、話し合ってみよう、そして深めよう」で、議論のポイントが明確にされている。</p> <p>○教材の前に主題名を示していないので、生徒に多様な考えをさせられる。</p> <p>○情緒に訴える倫理的な教材が多いが、生徒自身で考えを深める余地を残した終末が多い。</p> <p>○クラスで考えたり、話し合ったりするのに適した題材が多いように感じた。</p>	<p>(表記)</p> <p>○実在の人物・出来事を取り扱うにあたって、時代背景をふまえ、一面的なとらえ方がされていないか配慮する必要がある。</p> <p>○目次が4項目に分かれており、読み物資料を選択しやすい。</p> <p>○文書中の説明が欄外にあって、分かりやすかった。</p>	<p>※ ユニバーサルデザインに配慮した印刷</p>	<p>(分冊・合冊)</p> <p>○決まった形のワークシートが少ないので、授業者が自由に教材を組み立てることができる。</p>